

目次

才能教育 151号



皆さん！教育法を徹底しましょう……………鈴木 鎮一 6  
 思うがままに(29)……………豊田 耕兒 10  
 シンポジウム／21世紀音楽による乳幼児情操教育  
 あいさつ……………豊田 耕兒 14  
 基調報告……………中嶋 嶺雄 16  
 講演「出来ることと楽しむこと」……………東 洋 24

スズキデー記念コンサート  
 限りなき子供たちの可能性に……………柿木安都子 32  
 ステージと客席が一体に……………阪倉 良百 34  
 佐賀での「どの子も育つ」コンサート……………大畑 佐江 36

引き継いでゆける幸い／シドニーでの国際大会……………水島 隆郎 38  
 国際大会に参加して／吉田静・吉田俊哉・毛利拓弥・宮田圭子・長尾諒・甚目和夏……………39  
 世界の輪の中で／国際ヴァイオリン会議に出席して……………蔵持 典与 56

グラビア

シンポジウム「21世紀・音楽による乳幼児情操教育」  
 スズキデー記念コンサート／「どの子も育つ」コンサート

第50回グラウンドコンサート記念「国際シンポジウム」記録  
 スズキ・メソッドの原点と明日への展望(3)……………大島 真 49  
 スズキ・メソッドと子どもの未来(42)……………飯野 尹 64  
 音楽史の小径(40) J・S・バッハの実像……………70

鈴木鎮一先生と共に歩まれた人々／原先生・足立先生へのインタビュー……………70  
 広瀬八朗先生を偲んで……………田沢 毅 76  
 青木章子先生を偲んで……………木下 麻子 78  
 ■あの頃あの時／わたしの玉手箱……………粕谷ひとみ 80  
 ベルリンでの想い出／スタインウェイ青少年コンクール……………川脇かれん 84  
 ■母親の手記／休まず続ける心……………上村 麻代 88

会員のみなさんの「声」大募集……………62  
 トリノ世界大会のお知らせ……………63  
 会で取扱っている教育図書……………91

才能教育研究会のホームページ(31)  
 コンサート情報(82) 編集後記(92)

- 才能教育5則  
 ○より早起時期  
 ○より良き環境  
 ○より多き訓練  
 ○より優れた指導者  
 ○より正しき指導法

(表紙写真／まつもと市民芸術館屋上のカザルス胸像) 林 宰男  
 (カット) 田中茂樹

# Suzuki Method

No.152  
春号

6 ヴァイオリン教室のお母さまたちへ  
鈴木鎮一

10 思うがままに (30)  
豊田耕兒

12 ◎先輩、こんにちは  
スズキ・メソードからの贈り物

竹澤恭子



18 座談会

レッスンの壁、こうして克服。

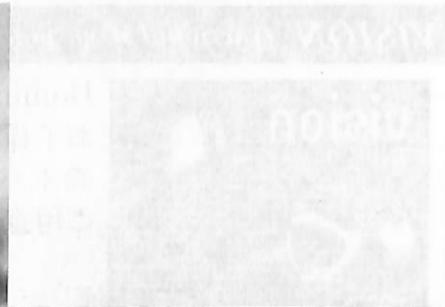
牧野郁子 (ヴァイオリン科/常務理事)  
星 洋子 (ピアノ科/理事)  
久保田顕 (チェロ科/理事)

27 スズキ・メソード  
第56回夏期学校のお知らせ

28 スズキ・メソードと子どもの未来 (43)  
大島 眞

34 音楽史の小径 (41)  
シューマン～天才の苦悩  
飯野 尹

43 グラビア企画  
2005スズキ・メソード  
ピアノ科卒業式



48 スズキチルドレン・エキスポコンサートに出演  
～明日へ、子どもたちのきらめくハーモニー～

50 スズキチルドレン・エキスポコンサート報告  
エキスポコンサート実行委員長 末廣悦子

52 2005インターナショナル・チェロ・コンGRES  
スズキ・メソード チェロ10チルドレンコンサート  
スズキ・メソード チェログランドコンサート  
1000人のチェロ・コンサート

56 ソニー名誉会長 大賀典雄先生講演会  
「音楽と人生」

緑の中の大賀ホール、4月29日グランドオープン

61 マンガ版鈴木鎮一物語  
～ベルリン黄金の20年代  
アインシュタインの教え



74 TOPICS

78 懸賞クロスワードパズル

80 BOOK CD WEB その他

会員の広場 編集後記

# Suzuki Method

No.153

夏&秋号



表紙写真

林 幸男「乗鞍岳の夜明け」

6 鈴木鎮一 **立派な音は音楽教育の生命**

10 思うがままに (31)  
豊田耕兒

12 ◎先輩、こんにちは  
**ラミー弦楽四重奏団**



18 特集

才 能 教 育  
**夏期学校**

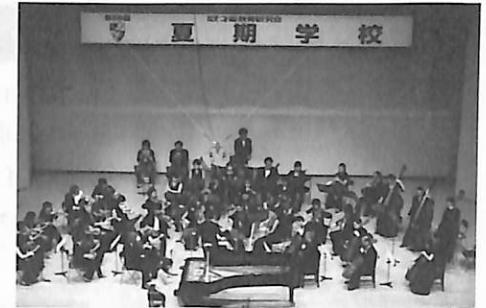
集う意義、学ぶ楽しさ、共感する醍醐味、  
そして語り継ぐ思い…伝統行事「夏期学校」をレポートする



28 鈴木鎮一 **まぐれ当たり**

32 音楽史の小径 (42)  
マーラー～私は夏の作曲家である  
飯野 尹

38 グラビア企画 インターナショナル・チェロ・コンGRES in 神戸 2005



42 グラビア企画 夏期学校

48 グラビア企画 全国指導者研究会

54 スズキ・メソッドと子どもの未来 (44)  
大島 眞

60 会員の広場

63 **インターナショナル・チェロ・コンGRES in 神戸2005 報告**  
バーナード・グリーンハウスさんからのメッセージ  
ルドルフ・ヴァインスハイマーさんからのメッセージ  
インターナショナル・チェロ・コンGRESを終えて

68 特別インタビュー◎

**ムスティスラフ・  
ロストロポーヴィチ**さんからの  
メッセージ



72 イタリアスズキの教育について  
76 トリノ世界大会ツアーのご案内  
77 懸賞クロスワードパズル「イタリア編」  
78 コンサート

80 BOOK CD WEB その他

88 編集後記

グラビア撮影◎後藤孝郎・林幸男・八木澤芳彦 写真提供◎国際チェロアンサンブル協会

# Suzuki Method

No.154

冬号



表紙写真  
林 幸男「冬の梓湖」



6 鈴木鎮一 新しい着想!

## おけいこの秘法を

8 思うがままに (32)  
豊田耕兒

10 ◎特集

## ようこそ先輩スペシャル スズキ・メソッド今昔



ヴァイオリンの館ゆかり先生、チェロの林峰男先生、ピアノの東誠三先生は、  
いずれも国際的な演奏活動を続ける傍ら、  
指導者育成などの教育活動を実践する立場にいらっしゃいます。  
スズキ・メソッドの「今昔」を語っていただきました。

24 スズキ・メソッドと子どもの未来 (45)  
大島 眞

30 「にっぽんの知恵」～朝日21関西スクエア(朝日新聞関西版)より  
鈴木裕子・熊倉功夫・高田公理

34 音楽史の小径 (43)  
ガーシュウインの世界  
飯野 尹

41 グラビア企画 スズキデー記念コンサート  
沖縄・甲信・関東

44 グラビア企画 第22回東海大会

46 グラビア企画 第43回長野県大会  
スズキ・メソッド in 関西 ファーストコンサート

47 鈴木鎮一記念館コンサート

50 講演「松本市における乳幼児情操教育について」

55 マンガ版鈴木鎮一物語  
～第2回  
才能教育誕生前夜



66 TOPICS 本会出身者が続々と…  
山田晃子さん(ヴァイオリン)  
岡崎慶輔さん(ヴァイオリン)  
宮田大さん(チェロ)

72 40周年を迎えたエドモントン(カナダ)の才能教育  
76 会員の広場  
77 懸賞クロスワードパズル「カナダ編」  
78 コンサート

80 BOOK CD WEB その他  
88 編集後記

# Suzuki Method

No.155

春号



表紙写真

林 幸男「北竜湖の春(飯山)」



6 鈴木鎮一

## 雨は地から降る

8 豊田耕児会長

「恩師鈴木鎮一先生を語る」(清韻会主催)

～世界に広がるスズキ・メソッド その愛と教育

14 ◎特集

## スズキ・メソッドの ピアノ教育



ベテランピアノ科指導者による座談会

若手指導者のピアノ教室現場ルポ

スズキ・メソッド出身の二人のピアニストによるデュオコンサート

30 スズキ・メソッドと子どもの未来 (46)

大島 眞

36 海外のスズキ・メソッド～メキシコ

メキシコ(グアナファト)での第3回スズキ・フェスティバル

41 新連載～楽器のこと、知ろうシリーズ

第1回ヴァイオリン その1

44 グラビア企画

葉加瀬太郎ヴァイオリン・サミット2006

スズキ・メソッドの子どもたちが出演

46 グラビア企画 清韻会例会

ブリュッセル弦楽四重奏団演奏会

47 グラビア企画 第51回鈴木鎮一記念館コンサート

江口有香さん(本会ヴァイオリン科出身)

50 先輩、こんにちは

葉加瀬太郎さん(本会ヴァイオリン科出身)

56 才能教育研究会 公式サイト～リニューアルのお知らせ

57 マンガ版鈴木鎮一物語  
～第3回

## 才能教育運動、 いよいよスタート



70 音楽史の小径 (44)

ワーグナーの〈牧歌〉

飯野 尹

75 TOPICS スタインウェイ・ピアノコンクール

76 会員の広場

77 懸賞クロスワードパズル「メキシコ編」

78 コンサート

80 BOOK CD 推薦絵本 その他

88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.156

夏号



表紙写真

林 幸男「夏の上高地にて(明神池)」



6 鈴木鎮一

## 心を育てる道

8

特別  
座談会

## special talk 21 スズキ・メソードと 世紀の幼児教育

塩川正十郎・大賀典雄・中嶋嶺雄・紺田英哉



スズキ・メソードの果たしてきた役割、これからの幼児教育の大切さを縦横無尽にお話しいただきました。

22

特集

## The 14th Suzuki Method World Convention in Turin

### 第14回スズキ・メソード 世界大会 in トリノ

7年ぶりに開催された世界大会の様子を、トリノ(イタリア)での現地取材でご紹介します。



42 連載~楽器のこと、知ろうシリーズ  
第2回ヴァイオリン その2「ヴァイオリンはどんな木でできているの?」

44 グラビア企画  
2006ピアノ科卒業式

48 2007グランドコンサートのお知らせ  
実行委員長 宮田 豊

51 連載 音楽史の小径 (45)  
幼き日のモーツァルト  
飯野 尹

56 スズキ・メソードと子どもの未来 (47)  
大島 真

63 マンガ版鈴木鎮一物語  
~第4回

## 激動の日々



76 先輩、こんにちは  
本多優子さん(本会ヴァイオリン科出身)

81 コンサート  
82 短期連載①「すみれの会」~国際交流を続けて  
84 会員の広場  
85 懸賞シークワーズパズル「世界大会編」

86 BOOK CD WEB  
88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.157

秋号



表紙写真

林 幸男「北アルプス・涸沢の秋」



6 鈴木鎮一

## 集中力を育てるには

8

特集1

# 夏期学校

今年も夏の風物詩、夏期学校が盛大に開催されました。多角的にこのイベントを取り上げます。

- ・講師インタビュー
- ・保護者教室採録
- ・アンケート
- ・第1回夏期学校を再現など



沼田 園子



山崎 伸子



宮前 文明



進藤 郁子

26

特集2

## 指導者たちの真剣学び場、 全国指導者研究会 のこと、話そう！

座談会



鈴木 裕子



井崎 展江



河地 正美



岩波 寿美

実行委員を担当した関東地区の先生方に指導者研究会のあれこれをお話いただきました。あわせてこれまでの開催記録も大公開。

34 追悼

武藤信行先生を偲んで  
杉山 実先生を偲んで

38 グランドコンサートがやってくる

43 連載～楽器のこと、知ろうシリーズ

第3回ピアノ編「ピアノの中はワンダーランド！」

46 グラビア企画 第57回夏期学校  
全国指導者研究会

51 連載 音楽史の小径(46)  
シヨスタコーヴィチの明と暗  
飯野 尹

56 連載 スズキ・メソッドと子どもの未来(48)  
大島 眞

63 マンガ版鈴木鎮一物語  
～第5回

## 運動の拡大と定着



76 先輩、こんにちは  
長井鞠子さん(本会ヴァイオリン科出身・同時通訳者)

82 TOPICS ロックフォード・ミュージック・アカデミー来日公演  
世代間交流国際フォーラムに、スズキの子どもたちが出演

84 短期連載②「すみれの会」～国際交流を続けて

86 EVENT シドニー国際大会お知らせ

87 コンサート

88 会員の広場

89 懸賞ナンバープレイスパズル「初級編」

90 BOOK CD WEB

92 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.158

冬号



表紙写真

林宰男「冬的美ヶ原・北アルプス遠望」

6 鈴木鎮一

## 才能教育の目ざすもの

8

特集1

## 51st 直前スペシャル GRAND CONCERT

2007年3月28日に3年ぶりに開催される第51回グランドコンサート。その魅力を余すところなく伝えます。

- ・2007年プログラムのこだわりとは？
- ・日本武道館ってどんなところ？
- ・猫の手も借りたい
- ・歴史をひもとく



22

特集2

## ピアノ科全課程卒業生たちによる 私たちのスズキ・メソード

新春座談会



給田英哉 中嶋久代 原 慧 宮林理恵子

スズキ・メソードに、終わりはありません。全課程を卒業した後も、引き続き演奏を楽しんでいる若者たちが、新春にあたり、その思いを語ります。

34 先輩、こんにちは

**早野龍五**さん (本会ヴァイオリン科出身・物理学者)

41 連載～楽器のこと、知ろうシリーズ

第4回チェロ編「ヴァイオリンとどこが違うかな？」



44 グラビア企画 スズキデー記念コンサート

第44回長野県大会

ピッコリーナ・ピッコリーノ演奏会

49 連載 音楽史の小径 (47)

指揮者の誕生

飯野 尹

54 連載 スズキ・メソードと子どもの未来 (49)

大島 眞

61 マンガ版鈴木鎮一物語

～第6回

## 思いを伝える印刷物



74 海外のスズキ・メソード～全米夏期学校

78 TOPICS 才能教育研究会 平成18・19年度役員

81 コンサート

82 短期連載③ (最終回)「すみれの会」～国際交流を続けて

84 会員の広場

85 懸賞シークワーズパズル「グランドコンサート編」

86 BOOK CD WEB

88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.159  
春号



表紙写真

林 幸男「小梨の花・乗鞍高原」



6 鈴木鎮一

## 音楽の能力の分析

新刊書予告 「音にいのち在り」～鈴木鎮一の教育センス

12 豊田耕児

弦楽専門誌「ストリング」より転載



## 「私は鈴木鎮一先生の トランスレーターだと思っています」

18

先輩  
こんにちは

## 渡辺 玲子さん

(本会ヴァイオリン科出身・ヴァイオリニスト)

常に自分を分析し、知識を取り込み、論理的に物事を整理する。そして目の前に壁があったら、たやすいところより、むしろ難しそうなるルートで果敢にアタックする。そんな渡辺玲子さんに、スズキ・メソッドで学んだ日々から現在の活躍まで、いろいろとお話を伺いました。(写真：武藤 章)



24 大島 眞先生に聞く

「才能教育運動に心酔した日々」



26 連載 スズキ・メソッドと子どもの未来 (50) 最終回  
大島 眞

33 連載～楽器のこと、知ろうシリーズ  
第5回フルート編「スズキ・メソッドから生まれた幼児用フルート」

36 グラビア シドニー国際大会

38 グラビア 東京外国語大学留学生支援の会チャリティーコンサート (2007.1.8)  
パシフィカ・クアルテット演奏会 (2007.2.21)

41 連載 音楽史の小径 (48)  
ショパンの交友録  
飯野 尹

46 高橋 利夫先生に聞く  
モイーズ先生の教え、鈴木先生の教え

49 マンガ版鈴木鎮一物語  
～第7回

## 夏期学校、 はじめのいっぽ



62 海外のスズキ・メソッド  
～リトアニアにおけるスズキ・スピリット

66 第10回スズキチルドレンピアノコンサート (2007.4.15)  
スズキチルドレンコンサート (2007.4.29、4.30、5.6)

67 コンサート  
68 会員の広場  
70 新企画「教室めぐり」募集  
71 懸賞クロスワードパズル「第51回グランドコンサート編」  
72 BOOK CD WEB  
80 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.160  
夏号



表紙写真  
林 幸男「夏の上高地」



6 鈴木鎮一

## 一日二十四時間

8

先輩  
こんにちは

## 佐藤 康光 二冠

(本会ヴァイオリン科出身・棋士)

棋聖、棋王の二冠を手中にし、永世棋聖も獲得した佐藤康光さんは、スズキ・メソッドで学んだ集中力を遺憾なく発揮し、五つのタイトル挑戦者という新記録をたて、最優秀棋士賞など数々の賞も受けています。ただ今絶好調の「ヴァイオリンを弾く棋士」をご紹介します。



14

座談会

## 最先端のビジネスマン

### スズキ・メソッドを語る



南部靖之



前原金一



茂木賢三郎



紺田英哉

パソナ社長の南部靖之さん、キッコーマン副会長の茂木賢三郎さん、昭和女子大学副理事長で才能教育研究会理事の前原金一さんにお集まりいただき、終わったばかりのグランドコンサートの感想や、これからの企業のあり方まで、日頃うかがえないお話を聞かせていただきました。

28 連載 音楽史の小径 (49) 探訪・完成されなかった名作 飯野 尹

33 連載～楽器のこと、知ろうシリーズ  
第6回 弓編 「音に命を吹き込む弓」

36 グラビア 第10回スズキチルドレンピアノコンサート

40 グラビア スズキチルドレン コンサート2007

42 グラビア

ピアノ科卒業式

44 グラビア

スズキ・メソッド グランドコンサート2007

48 新刊書発売

「音にいのち在り」～鈴木鎮一の教育センス

49

特集

## 第51回グランドコンサート、 それぞれの思い

参加者の思い、親の思い、海外からの思い、そこに真実の姿が見えてきます。

59 推薦図書

「赤ちゃんはいかに賢いか」～ドーマン研究所発行

61 マンガ版鈴木鎮一物語～第8回

## 鈴木先生は 偉大な心理学者



74 新企画～教室めぐり 沖縄支部 ヴァイオリン科

那覇教室 (清水良先生)、コザ教室、豊見城教室 (吉川絵里菜先生)

78 追悼 本多優子先生

80 会員の広場

81 懸賞シークワーズパズル「都道府県名編」

83 コンサート

85 季刊誌バックナンバーの紹介

88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.161

秋号



表紙写真

林幸男「紅葉（松本市奈川）」



6 鈴木鎮一

## 嫌いにする親

8

先輩  
こんにちは

## 小林 健次

(鈴木鎮一先生門下・桐朋学園大学教授)

鈴木先生や豊田先生との思い出話に始まり、父と国際的なヴァイオリニスト、シモン・ゴールドベルグとの数奇なドラママヤ、ジュリアード音楽院での研鑽時代、その後の現代音楽への開花、そして現在の教育者としての思いなど、縦横無尽に語っていただきました。



14

特集

## 夏期学校

松本の風物詩、夏期学校は今年も盛りだくさんの内容で開催されました。ゲストの先生への特別インタビューに加えて、ピアノ科とヴァイオリン科の二組の親子の4日間密着レポートでお届けします。

特別インタビュー



渡辺克也



倉田澄子

## 夏期学校 密着レポート

関東地区ピアノ科の松葉陽子さん(12歳)、北海道・東北地区ヴァイオリン科の佐藤真鈴さん(9歳)の夏期学校4日間の姿を克明に紹介します。

28 連載 音楽史の小径(50) モーツァルトの宗教音楽 飯野 尹

33 連載～楽器のこと、知ろうシリーズ  
第7回 楽器周辺の小物たち 編

- 36 グラビア 第58回夏期学校
- 42 渡辺克也&スズキの仲間たち/佐藤光 チェロリサイタル
- 44 先生たちの真剣学び場 全国指導者研究会
- 48 新刊書「音にいのち在り」発売記念 新オリジナルグッズ紹介

50

寄稿

## 美しい音への育ち

宮地 若菜  
(関東地区フルート科指導者)

第3回 高井啓佑君の場合

- 58 新連載 子どもの脳の発達 大島 清  
第1回「教育とは何か」その意味を問う

61 マンガ版鈴木鎮一物語～第9回

## 第一回卒業式 開催に向けて



- 74 連載企画～教室めぐり 高知支部 ヴァイオリン科  
金子クラス、依岡クラス
- 78 TOPICS 大好評だったドイツ・コンサートツアーを終えて
- 80 追悼 野村睦枝先生

- 82 CD紹介「音楽の花束～ヴァイオリンを愛する人へ」
- 83 コンサート
- 84 会員の広場/懸賞シークワーズパズル「ヴァイオリニスト編」
- 86 BOOK CD WEB
- 88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.162  
冬号



表紙写真

林宰男「夜明け、厳冬的美ヶ原」

6 鈴木鎮一

## 直感への教育と教育センス (前編)

12



鈴木鎮一メモリアルイヤーのお知らせ

豊田耕児会長インタビュー

2008年1月25日「没後10年 メモリアルコンサート」、26日「追悼ミサ」が開催されます。豊田耕児会長に、その二つの会に寄せる思いをお話いただきました。

18

先輩  
こんにちは

## 上野 達弘

(立教大学法学部准教授)

知的財産法がご専門の上野先生は、大学で教鞭をとるかたわら、官公庁や弁護士からの相談に忙しい毎日。一方で5歳で始めたチェロを人生の糧に、さまざまな演奏活動を楽しまれています。



24

座談会

## 「教え繋いでいきたいこと」 50年の指導を経て

才能教育運動が動き始めた1950年代に、鈴木鎮一先生から直接教えを受け、およそ半世紀、指導者として歩んでこられた4人の先生方に、懐かしいお話、今のお考えを伺いました。



中嶋美子



牧野郁子



長谷部直子



森ゆう子

36 連載 音楽史の小径 (51) オフエンバックのパロディー 飯野 尹

41 連載～楽器のこと、知ろうシリーズ  
第8回 (最終回) 楽器のお手入れ 編



写真提供/フォトチョイス <http://photochoice.net/>  
(44～45ページ、78ページも同様)

- 44 グラビア スズキ・メソード関西地区大会
- 46 スズキデー記念コンサート
- 48 日中友好青少年音楽交流会 (北京市)

50 連載 子どもの脳の発達 大島 清  
第2回 サルからヒトへ人類進化の軌跡をたどる

53 マンガ版鈴木鎮一物語～第10回

## 海外の 芸術家たちとの 交流



ティボー氏の乗った  
飛行機が  
アルプスの山に  
墜落しました。

- 66 連載企画～教室めぐり 北陸越地区 ピアノ科  
桑畑クラス、荒井クラス
- 70 TOPICS 豊田先生の復刻盤CD
- 71 BOOK 「1000の風 1000のチェロ」
- 72 EVENT 国際老年精神医学会でスズキの子どもたちが演奏  
第4回スズキ・メソードで育った子どもたちのアンサンブルコンサート

74 REPORT 日中友好青少年音楽交流会 (北京市)

- 76 会員の広場
- 81 コンサート情報
- 82 懸賞漢字しりとりパズル
- 83 携帯電話専用のサイト誕生
- 84 WEB BOOK
- 86 CD
- 88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.163  
春号



表紙写真

林宰男「春の斑尾高原にて」



6 鈴木鎮一

## 直感への教育と教育センス (後編)

10

先輩  
こんにちは

### 大谷 康子さん

(本会ヴァイオリン科出身・ヴァイオリニスト)

オーケストラのコンサートマスターとして、弦楽四重奏団の一人として、独奏者として東奔西走する中、レッスンや病院コンサートなど精力的に力を注ぐ大谷さんがプロ奏者となるきっかけになったのは、スズキ・メソッドが海外に進出した第1回10チルドレンツアーでした。小さい頃の「努力すること」の大切さを学んだ話など、盛りだくさんに伺いました。(写真:尾形正茂)



16

特集

## 鈴木先生への オマージュ



1月25日の「没後10年鈴木鎮一メモリアルコンサート」、26日の「命日祭ミサ」が無事終了しました。松本に集まれた各界の皆様から、貴重なお話の数々を伺いました。

- ・豊田耕児会長
- ・中嶋嶺雄先生(国際教養大学理事長・学長)
- ・志田とみ子さん(本会出身・ヴァイオリニスト)
- ・桐山建志さん(本会出身・ヴァイオリニスト、ヴァイオリスト)
- ・石橋慶晴さん(学校法人上野学園理事長)
- ・給田英哉さん(本会常務理事、第1回卒業生)
- ・鈴木裕子先生(メモリアルコンサート実行委員長)
- ・有賀正さん(本会顧問、元松本市長)
- ・村山隆さん(信越放送株式会社 事業部長)

その他、「命日祭ミサ」での梅村昌弘司教によるお言葉も採録。演奏に参加した子どもたちや保護者からいただいた感想も紹介します。

33 グラビア

メモリアルコンサート・ミサ

オマージュ(homage)とはフランス語で、芸術家などに捧げる敬意の気持ちを表す言葉。

44 メモリアルイヤー今後の日程

46 CD 大谷康子さんの新譜「深紅のシャコンヌ」

47 絵本 「絵本で読むバッハ」「絵本で読むモーツァルト」「絵本で読むシューマン」

48 東 誠三ピアノリサイタル

50 連載 子どもの脳の発達 大島 清  
第3回 人間の働きからみた胎児の脳の発達

52 連載 音楽史の小径(52) モーリス・ラヴェルの「三つの事件」 飯野 尹

57 マンガ版鈴木鎮一物語～第11回



いよいよ開催  
第1回全国大会

70 連載企画～教室めぐり  
九州地区 石川クラス(ヴァイオリン科)、森クラス(チェロ科)

74 追悼 江藤俊哉先生

76 メモリアルイヤー記念「鈴木鎮一記念館」紹介

78 会員の広場

80 「ラ・フォル・ジュルネ」にスズキの子どもたちが出演

81 コンサート情報

82 懸賞シークワーズパズル「ピアニスト編」

84 WEB BOOK

86 CD

88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.164  
夏号



表紙写真

林幸男「初夏の女鳥羽川源流」



沖縄に渡ったスズキチルドレンコンサートのみなさん  
(サトウキビ畑をバックに記念撮影)

6 鈴木鎮一

## 幼児の時代に取りっぱな苗に育てる

8

先輩  
こんにちは

## 則久 英志 (のりひさ ひでし) さん (本会ヴァイオリン科出身・能楽師)



600年の歴史を持つ「能」の世界に飛び込み、着実にワキ方としての歩を進めている則久さんに、「能」の魅力と醍醐味をお尋ねしました。また、幼い日々にスズキ・メソッドで培った耳の訓練が、能楽師としての大きな基礎になっていることなど、興味深いご体験も合わせて紹介します。

14

座談会

## 先輩お母さんたちは 生涯 スズキ・サポーター



長くスズキ・メソッドに関わってくださっているベテランのお母様方にお集まりいただき、小さかった我が子や、新米の母親だった自分を思い出しながら、今だから見えることを伺いました。

- ・神野芳子さん (全国支部長会幹事、東海地区愛知岐阜支部長)
- ・高木晶子さん (関西地区ならやま支部長)
- ・濱部康代さん (関東地区八王子支部長)
- ・遠藤美紀子さん (本会理事)
- ・絵田英哉さん (本会常務理事)

## 母親の手記

名物記事「母親の手記」が、装いを新たにスタートします。今回は、館ゆかり先生を育てたお母様の手記を再録しました。

33 グラビア

没後10年鈴木鎮一メモリアルコンサート TOKYO

36

ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「熱狂の日」音楽祭 2008 に出演

- 40 スズキチルドレンコンサート in 沖縄
- 44 スズキチルドレンピアノコンサート in 松本
- 45 ウート・ウーギ交流演奏会 in 東京
- 46 ピアノ科卒業式
- 48 鈴木鎮一先生思い出の写真「ライラック・ガーデン」

50 連載 子どもの脳の発達 大島 清  
第4回 (最終回) 子どもの脳を健やかに育てるために

52 連載 音楽史の小径 (53) サン＝サーンスの魅力 飯野 尹

57 マンガ版鈴木鎮一物語～第12回

## 卒業テープに 託した思い



70 連載企画～教室めぐり  
関東地区 神田クラス (ピアノ科)、岩波クラス (フルート科)

- 74 インタビュー ニコラス・ケンドール (ヴァイオリニスト)
- 76 インタビュー ロドニー・ファラー (チェリスト)
- 77 インタビュー ルネ・マルタン (ラ・フォル・ジュルネ創始者)
- 78 インタビュー 茂木健一郎 (脳科学者)

- 80 CD BOOK
- 82 会員の広場
- 85 コンサート情報
- 86 懸賞シークワーズパズル「チェリスト編」
- 88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.165  
秋号



表紙写真  
林幸男「秋の松本城」



あがたの森文化会館で行なわれた  
夏期学校フルート科レッスン

6 鈴木鎮一

## 飛躍 ～宿題の量と程度の加減

8

特別座談会

## 中嶋嶺雄 新会長を迎えて

9年間、会長として会を支えられた豊田先生がこのほど退任し、国際社会学者で松本音楽院第1期生でもある中嶋嶺雄会長が就任しました。そこで、給田英哉理事も加わって、いろいろと語り合っていました。



中嶋嶺雄  
会長



豊田耕兒  
先生



給田英哉  
常務理事

20

先輩  
こんにちは

## 小松澤 恭子さん

(本会ピアノ科出身・テレビ東京 政経担当デスク)

テレビ局の報道畑というマスコミの最前線で、数々の事件や政局を追う小松澤恭子さん。その超多忙な毎日の中で「ピアノのある生活」が大切であると気がつきました。スズキ・メソッドが生涯教育であることを実証するような先輩の登場です。



26

特集

## チカラを得た 2008 夏期学校

夏期学校に参加すると、本人が自覚してなくても、いろいろなチカラを得ています。今回の特集では、一人ひとり違うチカラをアンケートや取材を通して、たくさん集めました。



41 グラビア 全国指導者研究会

44 グラビア 第59回夏期学校

48 鈴木鎮一先生 思い出の写真「ストコフスキーの言葉」

50 連載 音楽史の小径 (54) フォーレのレクイエム 飯野 尹

55 マンガ版 鈴木鎮一物語～第13回

## 指導者研究会、 始まりの頃。



68 母親の手記

遙かなる思い出 鈴木ひさ子

72 連載企画～教室めぐり

北海道・東北地区 井上クラス (チェロ科)、田中クラス (ヴァイオリン科)

76 全国指導者研究会 講演より採録「外から見た才能教育」

京都 醍醐寺 壁瀬有雅師

80 TOPICS (社)才能教育研究会 平成20・21年度役員

82 TOPICS 第52回グランドコンサートのお知らせ

84 TOPICS 第15回世界大会 in メルボルンのお知らせ

86 CD BOOK

88 会員の広場

90 コンサート情報

91 懸賞シークワーズパズル「フルーティスト編」

92 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.166

冬号



表紙写真  
林幸男「潤沢の冬」

6 鈴木鎮一

## 母国語の教育法 ～落伍させぬ教育の研究

10

先輩  
こんにちは

### 真峰 紀一郎さん (本会ヴァイオリン科出身・ベルリン在住)

松本音楽院第1期生としてヴァイオリンに巡り会った真峰さん。後にドイツに渡り、ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団に入団。定年退団されてからは、音楽活動の傍らスズキ・メソッドの教室をドイツで開いた。今回はお母様の博子さんと親子出演。



16

特集

### 第52回 グランドコンサート みんなで楽しもう!

応援メッセージ

中嶋嶺雄会長 豊田耕児先生

座談会

グランドコンサートを体験している3人の生徒さんとお母さんたちに、グランドコンサートの魅力や醍醐味を語っていただきました。第52回のプログラム内容や、これまでの歴史についても触れています。



28

**スズキ・ウィーク**～珍しい、貴重な思い出の品々が東京で見られる特別な3日間  
1月23日(金)～25日(日) 鈴木先生の生誕110年を記念して、松本の鈴木鎮一記念館の展示物が、銀座の十字屋ホールに展示されます。合わせて、スズキ・メソッドの先輩たちによる講演とコンサートもあります。

32 **Recital** 東 誠三 ピアノリサイタル

34 **Topics** スズキ・メソッドと脳科学

トロント大学の藤岡孝子博士研究員らによる最新の脳科学研究によると、スズキ・メソッドが子どもたちの脳の発達に大きな貢献をしていることが、科学的にわかってきました。研究の概要と意義、そして現在の研究テーマについて紹介します。

スズキ・ウィークの  
チラシ



- 41 グラビア 第45回長野県大会
- 42 グラビア スズキデー記念コンサート
- 44 グラビア 第23回東海大会
- 46 グラビア コンチェルティノー・ディ・キョウト50周年記念演奏会
- 48 鈴木鎮一先生 思い出の写真「鈴木先生の新婚時代」
- 50 連載 音楽史の小径(55)〈第九〉の復活 飯野 尹

55 マンガ版 鈴木鎮一物語～第14回

## 太平洋を 渡った 映画フィルム



68 **母親の手記**  
夢をもって 江口勝子

72 連載企画～教室めぐり  
中国・四国地区 中村クラス (ヴァイオリン科)、井上クラス (ピアノ科)

76 TOPICS 豊田耕児先生 松本市文化芸術大賞を受賞

- 78 TOPICS 日中青少年音楽交流会 in 瀋陽レポート
- 79 TOPICS 昭和女子大学ミニコンサート
- 80 TOPICS めぐるパーシモンホール スズキ・メソッドによるワークショップ
- 82 CD BOOK
- 84 第15回世界大会ツアー案内 会員の広場
- 86 コンサート情報
- 87 懸賞クロスワードパズル「立体クロス編」
- 88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.167  
春号



表紙写真

林宰男「若草萌える美ヶ原」

## 6 鈴木鎮一

### 母国語の教育法～落伍させぬ教育の研究 (後編)

18

先輩  
こんにちは

#### 八代 真紀子さん

(本会ヴァイオリン科出身・ナイロビ在住)

国連職員として国連環境計画 (UNEP) ナイロビ本部に勤務している八代真紀子さん。鈴木鎮一先生の著書「愛に生きる」をバイブルとして子育てをしたとおっしゃるお母様の憲子さんとともに、お正月休暇で帰国中の真紀子さんにお話を伺いました。



特集

### 鈴木鎮一先生を語る

鈴木先生の生誕 110 年を記念して  
鈴木先生にまつわる、さまざまなエピソードを紹介します。

11

第1部

鈴木先生が亡くなる前年に発行の「美しき音 美しき心」に寄せられた指導者たちの思い出を転載します。

24

第2部

サンフランシスコで活躍する9人の指導者に現地インタビューを実施。鈴木先生の思い出やその大きな影響について、さらには、なぜスズキ・メソッドがアメリカで大きく広がったかについてもいろいろと語っていただきました。



## 36 Topics

### スズキ・ウィーク報告

1月23日(金)～25日(日)の3日間、第52回グランドコンサートのプレイベントとして東京銀座の十字屋ホールに、普段は松本の鈴木鎮一記念館で展示されている珍しい、貴重な思い出の品々が大集結しました。「先輩」たちの講演と演奏など、ダイジェストで紹介합니다。

スズキ・ウィークでは  
スズキ・メソッドを  
取り上げたさまざまな  
雑誌記事も展示された



41 グラビア スズキ・ウィーク

44 グラビア CD「鈴木クワルテットの遺産」

46 グラビア 鈴木鎮一記念館コンサート「田中正也ピアノコンサート」

47 グラビア 志田とみ子さんを迎えての室内楽コンサート

48 鈴木鎮一先生 思い出の写真「奥田良三氏との共演」

50 連載 音楽史の小径 (56) ショパンとジョルジュ・サンド 飯野 尹

55 マンガ版 鈴木鎮一物語～第15回

### アメリカの衝撃 Suzuki Impact



68

育つ

新連載

音を楽しむ喜び 森 泰子

(題字：鈴木鎮一先生)

72 連載企画～教室めぐり

関東地区 川沼丈夫クラス(ヴァイオリン科)、川沼顕クラス(ヴァイオリン科)

76 TOPICS 中嶋 嶺雄会長 「耳から学ぶ習慣を」～朝日新聞より転載

78 追悼 栗原 都喜雄先生

80 スズキチルドレンコンサート 2009 / スズキチルドレン ピアノコンサート

81 第1回スズキ・メソッド フルーツ グランドコンサート

82 CD 島根 恵 「なつかしい土地の思い出」

83 BOOK 手塚治虫クラシック音楽館 / エル・システム

85 会員の広場

86 コンサート情報

87 懸賞シークワーズパズル「グランドコンサート編」

88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.168  
夏号



表紙写真

林幸男「初夏の雷鳥」

6 鈴木鎮一

## 教材をすすめて子供落伍させ

10

スペシャル  
インタビュー

ジョン・ケンドール先生  
(アメリカ ミシガン州在住 現地取材)



50年前の6月にアメリカの弦楽器指導者として、初めて日本の土を踏んだのがケンドール先生でした。日本各地でスズキ・メソッドをつぶさに観察し、アメリカに持ち帰り、後の爆発的な普及を促した立役者となりました。その歴史的な方の登場です。

16

インタビュー  
特集

鈴木鎮一先生 110 年記念

## 第52回グランドコンサート

3月30日(月)に日本武道館で行なわれた第52回グランドコンサート。客席から見つめたゲストの皆様、そして出演されたOBの皆様いろいろな話を伺いました。参加した皆さんからの声もお届けします。



ダグラス・ドーマン、館ゆかり、三浦章広、竹澤恭子、東誠三、江口有香、マルティン・ルッティマン、渡辺玲子、瀬木和子(敬称略)

24

座談会

## 「エル・システム」を語る

昨年末から日本のクラシック音楽界を席卷した南米ベネズエラの教育システム「エル・システム」とは何か。セイコウ・イシカワ駐日ベネズエラ大使(写真中)と、現地取材で日本に紹介したライターの前山真一さん(写真左)に、「エル・システム」の誕生、現状、将来とスズキ・メソッドとの関わりを語っていただきました。



グランドコンサートは、どの子にとっても晴れの舞台。日頃の練習の成果を披露する絶好の場です



- 33 グラビア 第52回グランドコンサート
- 40 グラビア スズキチルドレンコンサート 2009
- 43 グラビア 第12回スズキチルドレンピアノコンサート
- 44 グラビア 第15回スズキ・メソッド世界大会
- 48 鈴木鎮一先生 思い出の写真「絵心あふれる日々」
- 50 連載 音楽史の小径(57 最終回) 思い出の学生歌 飯野 尹

55 マンガ版 鈴木鎮一物語～第16回

## 世界のドアを開けて ～第1回海外演奏旅行



68 母親の手記

親子で打ちこめるもの 広瀬芳子(ピアノ科)

72 鈴木先生を語る 安田順子、田岡恵子

74 連載企画～教室めぐり 甲信地区

増澤治雄クラス(ヴァイオリン科)、増澤公子クラス(ピアノ科)～ご夫妻  
日向野静子クラス・中島玉絵クラス・日向野忠音クラス(ヴァイオリン科)～親子

78 EVENT アンサンブル・フェスティバル

80 追悼 三塚 實先生(北陸越地区ヴァイオリン科指導者)  
會 則道先生(関東地区ヴァイオリン科指導者)

- 84 BOOK 音楽は生きる力(中嶋嶺雄)
- 85 BOOK 赤ちゃんを泳がせよう(ダグラス・ドーマン)
- 88 第1回スズキ・メソッド フルーツ グランドコンサート  
会員の広場
- 90 コンサート情報
- 91 懸賞シークワーズパズル「指揮者編」
- 92 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.169  
秋号



表紙写真  
林幸男「信濃路の秋」

6 鈴木鎮一

## 備一教一育

8

先輩  
こんにちは

### 三浦 章広

(東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター)

オーケストラの要職を務めながら、トリオやカルテットで室内楽の奥深い世界も満喫する三浦章広さんは、鈴木先生から「ヴァイオリンを弾く本来の喜び、音に対する感覚をいただいた」とお話しくださいました。



14

第一特集

## 2009 夏期 60th 学校 Anniversary



60回目の開催となった今年の夏期学校。チェロの藤原真理さん、指揮の井崎正浩さん、ヴァイオリンの大谷康子さんらゲスト講師へのインタビューをはじめ、保護者教室の抜粋採録、参加者たちの声を集めました。

26

第二特集

## スズキ・メソードの指導者養成

スズキ・メソードでは、次世代を担う活力あふれる指導者をこれまでに大勢養成し、送り出してきました。その発信元となる国際スズキ・メソード音楽院(松本)を取材。各レッスンや講義の内容、将来にわたり目指すところをつぶさに紹介します。あわせて、東京で展開されているコースについてもお知らせします。



本会の「総会」オープニングで演奏する直前の国際スズキ・メソード音楽院生たち。同じ目的を持った仲間たちは、とても仲がいい



41 グラビア 全国指導者研究会

44 グラビア 第60回夏期学校

48 鈴木鎮一先生思い出の写真「釣り竿の先に去来する思い」

50 「音楽史の小径」の連載を終えて 飯野 尹

51 マンガ版 鈴木鎮一物語～第17回(最終回)

## 永遠の輝きを求めて



66 鈴木先生を語る 福井和恵、大沢美木

68 人生の基礎培う幼児教育 高坂節三(産経新聞より転載)

70 連載企画～教室めぐり

国際スズキ・メソード音楽院を卒業したばかりの指導者

大久保貴寛クラス(中国・四国地区ヴァイオリン科)

島森恵三クラス(九州地区ヴァイオリン科)

74 追悼 田中茂樹先生(白百合幼稚園名誉園長)

富田チエ先生(関東地区ピアノ科指導者)

78 TOPICS 国際教養大学のスズキ・メソード

80 BOOK 家庭でのレッスン記録(竹澤智保子)

BOOK もぐらのバイオリン(デイビッド・マクフェイル)

84 INTERVIEW ジャネット・ドーマン

85 会員の広場

86 コンサート情報

87 懸賞シークワーズパズル「名曲タイトル編」

88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.170  
冬号



表紙写真

林 宰男 「黄金の五龍岳」

本会チェロ科出身の宮田さんの快挙は、新聞やNHKニュースでも大きく取り上げられました。帰国直後のお忙しい中、いろいろとお話を伺いました



photo © Eric de Gélis

6 鈴木鎮一

## 実能力と曲との釣合

10

先輩  
こんにちは

木村 眞一

(東京弁護士会所属 弁護士)

「仕事の半分は人の話を聞くこと。そして広い意味で人間が好きで、人間に興味があること。何事も一つに決めつけないことや辛抱強いことも必要」という木村さんを支えているのは、スズキ・メソッドで学んだヴァイオリンと、少林寺拳法でした。



16

座談会

## スズキの 卒業録音を語る

スズキ・メソッドを特徴づける「卒業録音」について5人の先生方にお集まりいただきました。指導者としてはもちろん、ご自身がスズキ・メソッドで学んだり、親として、また検定委員として「卒業録音」に関わってこられただけに、いろいろな経験や思い出が話題になりました。



小林庸男



小倉浩子



高橋節子



北澤久美子



河地正美

32 新連載

## ヴァイオリンの達人たち

第1回 アマティとストラディヴァリ

ヴァイオリンにまつわる「達人たち」を毎号、音楽評論家の萩谷さんが紹介します。今回は、イタリアのクレモナの舞台にしたヴァイオリンの銘器誕生の物語です。

はぎや  
萩谷由喜子



36 母親の手記 素直な表現のできる子に 村瀬三枝 (ヴァイオリン科)

41 グラビア 第1回フルート グランドコンサート

44 インタビュー 「人生の中の一番いい体験」

ロストロポーヴィチ国際チェロコンクール優勝の宮田 大さん

46 グラビア スズキデー記念ピアノコンサート

48 鈴木鎮一先生 思い出の写真「1960年頃の講演旅行」

50 新連載 鈴木先生の指導用語辞典

①弓振り ②逆さ弓 (その1)

鈴木先生が研究を重ねた独特な指導用語を一つずつ取り上げ、解説していきます

54 鈴木先生を語る 佐々木衣子、正岡紘子

58 連載企画～教室めぐり

下川義正クラス (北陸越地区ヴァイオリン科)

山口健太郎クラス (北陸越地区ヴァイオリン科)

62 オーストラリアにおけるスズキ・メソッドの拡大と発展  
キーパーソンにインタビュー

64 国際ティーチャー・トレーナー会議に参加して  
松本尚三 (関西地区ヴァイオリン科)

66 長野県小学校長研究協議会で鈴木裕子先生が講演

67 豊田耕児先生のヴァイオリンジュニアクラス 成果発表会

68 「秋のコンサート」甲信地区大会

70 磨きのかかったアンサンブルコンサート

71 「2009 楽器フェア」の「楽器ものしりコンサート」に出演

72 第1回フルート グランドコンサート

74 BOOK まんが音楽事典、楽器カード

76 会員の広場

78 コンサート情報

79 懸賞シークワーズパズル「オペラタイトル編」

80 BOOK CD

85 季刊誌バックナンバーの紹介

88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.171  
春号



表紙写真

林 宰男「春の渋池(美ヶ原高原)」

6 鈴木鎮一

## 子供の能力の育つ原動力は何か

10

先輩  
こんにちは

### 宮坂 勝之

(長野県立こども病院 院長)

「とにかく万年ガヴォットの劣等生でした」という宮坂さんは、「自分は他の人の何倍も努力しないと追いつかないから、たとえ遅くとも、続けることを大切にしたい」と、小児医療の分野でも辛抱強く、信念を貫いていらっしゃいます。



16

特集

## スズキ・メソッド 0～3歳児コース



「人は環境の子なり」「どの子も育つ育て方ひとつ」と、音楽で幼児からの能力教育を謳った、創始者 鈴木鎮一先生の理念を、「最も鋭敏な0～3歳の年齢の親子にこそ伝えたい！」という現場の指導者の思いが、「スズキ・メソッド0～3歳児コース」として結実しました。6つの教室での様子を紹介します。

32 連載

## ヴァイオリンの達人たち

第2回 コレルリ

萩谷由喜子

ヴァイオリン科指導曲集第6巻に収録されている「ラ・フォリア」を作曲したコレルリを、その時代背景とともに紹介します。



38 新連載

## 音楽用語をひもとく..... ① Allegro アレグロ

楽譜に書かれている音楽用語を改めて調べると、いろいろなことが分かってきます。まずは、アレグロから、調べてみましょう。

「0～3歳児コース」に参加すると、子どもの能力の発達に驚くとともに、お母さんの子育てに対する自信も生まれてくるようです。詳しくは、特集をご覧ください



- 40 スズキチルドレンコンサート2010のお知らせ
- 41 グラビア 鈴木政吉生誕 150周年記念 濟韻物語
- 44 グラビア スズキ・メソッドコンサート in Kansai
- 46 グラビア 山本裕康チェロコンサート
- 47 グラビア 鈴木鎮一先生のご命日に
- 48 鈴木鎮一先生 思い出の写真「成年生まれの大演奏会」

50 連載 鈴木先生の指導用語辞典 ③逆さ弓(その2)

52 鈴木先生を語る 高鍋美世子、古谷達子

56 母親の手記 今はこき父に導かれて 千葉由紀子(ヴァイオリン科)

62 中嶋会長によるスズキ・メソッド教育講演会  
「グローバル化と日本の教育」

66 連載企画～教室めぐり  
照井勢子クラス(北海道・東北地区ヴァイオリン科)  
佐々木勲クラス(北海道・東北地区ヴァイオリン科)

70 日野原重明先生の「いのちの授業」  
～人間のいのちと音楽～

74 インタビュー レイ・チェン  
スズキ・メソッドで育った台湾生まれのオーストラリア人。  
エリザベート王妃国際ヴァイオリンコンクールで優勝。



日野原先生の「いのちの授業」

- 77 TOPICS 「スズキ・メソッドOB・OG会(仮称)」スタート
- 78 BOOK おんがくねずみジェラルディン、ピアノ調律師
- 80 会員の広場
- 82 コンサート情報
- 83 懸賞シークワーズパズル「音楽用語編」
- 84 BOOK CD
- 88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.172  
夏号



表紙写真

林 幸男「夏の高ボッチ高原」

「子どもたち250人のピアノ10台のコンサート」(4/25松本)は、ご覧のように壮観でした



6 鈴木鎮一

## より多き訓練

8

先輩  
こんにちは

## 川本 嘉子

(ヴァイオラ奏者)

「アンサンブルでのヴァイオラの魅力は、内声を自由に操り、他の奏者の深層心理を読みながら、いろいろな仕掛けができること」という川本さん。「こちらの工夫次第で、皆の演奏が変わってくる」と、ヴァイオラにはヴァイオリンと違った醍醐味があるそうです。



14



## 東 誠三 ベートーヴェンに挑む。

福島県田村郡三春町。この地で足掛け5年にわたり、ベートーヴェンのピアノソナタ全曲演奏、そしてライブ録音という長年の夢を実現させている東先生の姿を追いました。

18

座談会

## スズキチルドレンコンサートの 母親たち



5月に福井、金沢、東京で行なわれた今年のスズキチルドレンコンサート。「いったい、どんな育て方をしているのだろう？」という多くの会員の気持ちに代わって、演奏旅行の忙しい中、9人の母親たちに出席いただきました。さて、どんな話が飛び出すでしょうか？お楽しみに。

32 連載

## ヴァイオリンの達人たち

第3回 ヴィヴァルディ

はぎや 萩谷由喜子

指導曲集でおなじみの曲をたくさん作曲したヴィヴァルディがいよいよ登場。その横顔を時代背景とともに紹介します。



38 連載

## 音楽用語をひもとく.....② Moderato モデラート

前回のアレグロに続いて、今回はモデラートを調べてみましょう。「中くらいの速さで」という、よく知られた意味よりも、もっと面白い意味がありました。

41 グラビア ケース・スタディ「よいケースを選ぼう」

44 グラビア スズキチルドレンコンサート2010

47 グラビア スズキチルドレンピアノコンサート

48 鈴木鎮一先生 思い出の写真「メニューインとの交流」

50 連載 鈴木先生の指導用語事典 ④クライスラーハイウェイ

52 鈴木先生を語る 杉山笙子、加藤寿子

56 連載企画〜教室めぐり

森ゆう子クラス (甲信地区ヴァイオリン科)

藤原亜矢子クラス (甲信地区ピアノ科)

60 OPINION 前原理事、経済同友会副代表幹事・専務理事就任にあたり  
「スズキ・メソッドへの三つの提言」

64 新連載 Q&A テーマ「比べる」

いろいろな場面で比べてしまう親の悩みに、会員の皆様からのアドバイスを募集！する新企画

66 TOPICS 「清韻会」例会に本会出身の荻原尚子さんが出演  
「清韻会」のこれまでの歩みをまとめました。

68 CONCERT 子どもたち250人のピアノ10台のコンサート

70 「スズキ・メソッドOB・OG会」正式にスタート！

74 CONCERT 第4回「1000人のチェロ・コンサート」～広島から世界平和の願いを込めて

75 WEB 公式サイトをリニューアル

76 BOOK ド・レ・ミ わたしのバイオリン、ほかバイオリンを弾く理由

79 GOODS BOOK CD

85 会員の広場

86 コンサート情報

87 懸賞シークワーズパズル「思い出の名演奏家編」

88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.173  
秋号



表紙写真

林 宰男「あがたの森(秋)」

この夏は全国各地で猛暑。夏期学校が行なわれた松本市も暑い日が続きました



6 鈴木鎮一

## これだけは知って欲しい

10

先輩  
こんにちは

清水 不二雄  
(新潟青陵大学 学長)



「心を大事にする大学にしたい」と、学生や教職員たちと一丸となって新潟青陵大学のブランドを作り上げている清水不二雄学長。鈴木先生の「どの子も育つ」に習い、「教育の本質は心を育てること」と学生に伝えていらっしゃいます。

16

特集

われら、夏期学校サポート隊  
2010  
Summer School

夏期学校を支える地元松本市の皆様、今回はご登場いただきました。名づけて「われら、夏期学校サポート隊」。61回を数える夏期学校が、地元の皆様からの温かいご支援の賜物であることがわかります。あわせて、会員へのアンケートでは、松本市民との交流で得られたエピソードと、夏期学校の「一言イメージ」を紹介します。

ゲスト講師インタビュー 山本裕康 (チェリスト)



ご登場いただいた皆様です。

32 連載

## ヴァイオリンの達人たち

第4回 ヘンデル

はぎや  
萩谷由喜子

指導曲集でおなじみの曲をたくさん作曲したヘンデルの横顔を時代背景とともに紹介します。



38 連載

## 音楽用語をひもとく ③ Fermata フェルマータ

今回はフェルマータを調べてみましょう。「音符や休符を長く伸ばす」というよりも、まったく別の意味がありました。さて、それは何でしょうか？

41 グラビア 全国指導者研究会

44 グラビア 夏期学校

48 鈴木鎮一先生 思い出の写真「才能教育会館、建つ」

50 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典

⑤共鳴の一点

52 鈴木鎮一先生を語る 餘野木裕子、富川和子

54 Opinion 川勝平太静岡県知事、中嶋嶺雄会長と語る  
「幼児教育と日本の将来」



60 連載企画～教室めぐり

新井覚クラス (関西地区ヴァイオリン科)

田中和子クラス (関西地区ピアノ科)

64 母親の手記 心から感謝しています 荻原周子 (ヴァイオリン科)

68 連載 Q&A テーマ「比べる」～会員からのアドバイス 次回テーマ「ほめる」

前号で募集した会員の皆様からのアドバイスを紹介。子育ての参考になります。

72 Topics 宮前文明フルート連続演奏会

74 Topics ヴィオラ科修了演奏会

76 Topics 才能教育学園 白百合幼稚園の新しい試み

77 第53回グランドコンサートのお知らせ

78 Book <sup>オー</sup>0じいさんのチェロ、オーケストラだいすき

80 Information

82 Book

84 会員の広場

86 コンサート情報

87 懸賞クロスワードパズル「3次元クロス～松本」編

88 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.174  
冬号



表紙写真  
林 宰男「厳冬の富士」

6 鈴木鎮一

## お母様方に

10

先輩  
こんにちは

いであえ  
井手上 康

(バーデン・バーデン・フィルハーモニー第一コンサートマスター)

山本真嗣先生(関東地区ヴァイオリン科指導者)のもとですくすく成長した井手上さんは、ドイツのオーケストラでコンサートマスターとして活躍。コンサートマスターの役割を学級委員長にたとえるなど、いろいろなお話を伺いました。



16 第1特集

## 「検証、グループレッスン」



鈴木鎮一先生が、子どもたちの能力をさらに高めるための方法として考えられたのが、グループレッスンでした。そこで、スズキ・メソッドのキーワードである「意欲作り」の実践の場として、今もなお、全国の教室で実施されているグループレッスンを取り上げ、その意義、効果を探ります。

26 連載

## ヴァイオリンの達人たち

第5回 バッハ はぎや 萩谷由喜子

いよいよ音楽の父、バッハの登場です。指導曲集でもおなじみの作曲家の人生は、どんなだったのでしょうか？ お楽しみに！



32 連載

## 音楽用語をひもとく ④ Staccato スタッカート

今回はスタッカートを調べてみましょう。学校の音楽の時間に習った「短く切る」が正解だと思いませんか？ 本当は別の意味があったのです。

2011年3月29日開催のグランドコンサートのチラシ・ポスターが完成。今号にはチラシを同封しました。また、特設のホームページでは、さらに詳しい情報をお知らせしています



34 新連載 **音楽サイエンス vol.1 言葉と音楽の脳科学**  
東京大学准教授 酒井邦嘉先生に聞く

38 連載 鈴木鎮一先生を語る 村上祥子

41 グラビア 鈴木鎮一先生と尾張徳川家

44 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「鈴木先生の結婚披露宴」

46 グラビア スズキデー記念ピアノコンサート、第47回甲信地区大会

50 第2特集

## 父親の手記

鈴木 清著

「わが子の才能を伸ばした父の愛育記録」(1960)より

電子書籍への新たな試みを行います。

58 連載企画～教室めぐり

中島 顕クラス (東海地区チェロ科)

60 Topics 品川弦楽団のドイツ・オランダコンサートツアー

64 Topics OB・OG会主催「楽器(楽譜)を持って集まろう会」報告

66 連載 Q&A テーマ「ほめる」～会員からのアドバイス

前号で募集した会員の皆様からのアドバイスを紹介。子育ての参考になります。

次回 テーマ「聴く」～会員からの募集開始

70 Book こどもたちのオーケストラ入門、ピアノのための絵でよむ音楽史

72 第53回グランドコンサートのお知らせ



74 Topics 巨匠パールマンさんと、スズキの子どもたちの交流

75 会員の広場

76 Information

78 コンサート情報

79 懸賞ナンバープレイズパズル 音楽記号編

80 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.175  
春号



表紙写真

林 宰男「枝垂桜（松本市里山辺）」

6 鈴木鎮一

## 音楽の表現法

10

先輩  
こんにちは

## 新海 尚子

(名古屋大学大学院国際開発研究科 准教授)

開発途上国の貧困削減という国際社会が直面する大問題に深く関わりながら、世界中の人々が幸せになる道筋を模索して来た新海さん。次世代の人材を養成するための教職の場であらためて思うのは、やはり「育て方ひとつ」の考え方だそうです。



16 第1特集

## 「室内楽への誘い」

スズキ・メソードの特色の一つ、「斉奏」で音を磨いていくことはもちろん大切なことですが、一方で少人数で演奏する「室内楽」では、お互いの演奏を聴き合いながら、素敵なハーモニーを生み出す楽しみがあります。ここでは、スズキ・メソードで育った中学生のピアノトリオと、大学生を中心としたカルテットの二つのグループへの取材を通して、「室内楽」の醍醐味や意義を具体的に紹介します。



26 連載

## ヴァイオリンの達人たち

第6回 バッハ 特別編 はせがや 萩谷由喜子

ヴァイオリン曲を作曲したり、演奏した達人たちが主人公ですが、今回は特別編としてバッハの鍵盤作品を取り上げました。



32 連載

## 音楽用語をひもとく ⑤ Crescendo クレッシェンド

今回はクレッシェンドを調べてみましょう。「だんだん音を大きくする」という意味のほかにも、いろいろな意味がありました。



葉加瀬太郎 20周年コンサート「大阪公演」(グランキューブ大阪)のリハーサルに臨む子どもたちです。葉加瀬さんの楽しいヴァイオリン演奏が子どもたちにも伝わっているようです

34 連載 **音楽サイエンス vol.2 「音音」を知らろう！**

尺八奏者 中村明一先生に聞く

38 連載 鈴木鎮一先生を語る 中川恵子 岡田弥生子

41 グラビア チェロ・コンgres・イン・ジャパン 2011

44 グラビア 葉加瀬太郎 20周年コンサートにスズキの子どもたちが出演

46 グラビア CD「私の1枚」～大谷康子・島根 恵・竹澤恭子・千葉純子・山本裕康・渡辺玲子

48 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「鈴木先生とピアノ」

50 第2特集 **小林一茶とスズキ・メソード**



スズキ・メソードの教材の一つにもなっている小林一茶の俳句に込められた鈴木先生の思いを紹介しながら、一茶の俳句の特徴、背景となる思想、その人生について、信州大学名誉教授で俳人の宮坂静生先生に詳しく伺いました。



60 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑥一指、二弓、三発車

62 連載企画～教室めぐり 山同 直樹クラス (北海道・東北地区ヴァイオリン科)

64 連載 Q&A テーマ「聴く」～会員からのアドバイス

前号で募集したテーマへの具体的なアドバイスを紹介。子育ての参考になります。

66 Topics 0～3歳児コース 鎌倉教室新規開設・西宮教室レポート

68 追悼 ケンドール先生のご冥福をお祈り申し上げます……正岡紘子

70 Book まちをあるいたフルート、おはなしでできく 名曲えほん

72 Book 中嶋嶺雄会長の新刊書

①なぜ、国際教養大学で人材は育つのか ②世界に通用する子供の育て方

74 会員の広場

76 Information

78 コンサート情報

79 懸賞ナンバープレイズパズル 音楽記号編②

80 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.176  
夏号



表紙写真  
林 宰男「夏の上高地」



5月15日(日)ルネこだいら大ホール(東京小平市)で行なわれた「2011こだいら・雨情うたまつり」に近隣のスズキ・メソードの子どもたちが出演。開演前と終演後にチャリティを呼びかけたところ、たくさんの義援金が集まった

6 鈴木鎮一

## 音のない音楽

8 特集

# 大震災を乗り越える



チェロ科 井上先生クラス (仙台)



3月11日に発生し、今なお続く東日本大震災をスズキの目で記録する特集です。

- ①宮城、福島の教室の様子
  - ②スズキで育った皆さんからの「思いのメッセージ」
  - ③チャリティコンサートなどへの取り組みの様子
  - ④海外からのお見舞いリスト
- の4部構成です。

取材にご協力をいただきました皆様、そして義援金などでご支援をいただきました皆様に、心からお礼を申し上げます。

ヴァイオリン科 佐々木先生クラス (名取)

27 連載 鈴木鎮一先生を語る 原まり子 牧野郁子

30 連載 **ヴァイオリンの達人たち**  
第7回 タルティーニとヴェラチーニ  
萩谷由喜子

今回は「悪魔のトリル」で知られるタルティーニと、「コンチェルト・ソナタ」で知られるヴェラチーニを取り上げます。



36 連載 **音楽用語をひもとく** ⑥ Adagio アダージョ

今回は「アダージョ」です。単に「遅く」という意味ではなく、もっと深いニュアンスがあるようです。いつものようにユニークなイタリア語の世界を訪ねてみましょう。

38 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑦ トナリゼイション (その1)

41 グラビア 地球規模のサポーターたち。

44 グラビア スズキ・メソード チャリティー・コンサート秋田

46 グラビア スズキチルドレンピアノコンサート

48 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「豊田耕児先生・田中希代子さんと」

51 マンガ版 鈴木鎮一物語  
短期連載 第1回 (通算第18回)

## 若き日の鈴木鎮一

アンケートはがきでも大きな支持をいただいたマンガ版鈴木鎮一物語が帰ってきました。これまで描かれていない時代を短期連載で紹介します。今回は、鈴木先生の10代の頃を中心に、物語が進みます。



64 OB・OG会 第2回コンサート

発足1年を経過したスズキ・メソードOB・OG会が、ゲストに本会出身のヴァイオリニスト、大谷康子さんを迎えたコンサートの様子を紹介します。



- 66 会員の広場
- 68 Information
- 70 コンサート情報
- 71 懸賞シークワーズパズル 英語カレンダー 編
- 72 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.177  
秋号



表紙写真

林 幸男「池田町 大峰高原の秋」

6 鈴木鎮一

## 音楽に感動する感覚

8

先輩  
こんにちは

## 尾西秀勝

(仙川アヴェニュー・ホール“ve quanto ho.....”館長)

金沢支部ピアノ科出身の尾西秀勝さんは、ご自身のこだわりを最大限に生かしながら、本物の追究に余念がありません。リニューアルしたホールにピアノの銘器“FAZIOLI (ファツィオリ)”を導入したのも、そのこだわりのなせる技です。



14 特集

## キラキラ星たちの 夏期学校



8月2日～5日までの4日間、松本で行なわれた第62回夏期学校。今回は、ヴァイオリン科、ピアノ科、チェロ科の「キラキラ星クラス」を連日、追いかけてきました。初歩の大切な時期に、重要な働きを持つ夏期学校の意義を見つめながら、子どもたちの変化、そして親の変化に注目します。



26 お知らせ

楽しみながら能力作り コンサートカード (ヴァイオリン科用) 新発売

28 発表!

## グランドコンサートにちなんだ俳句

「グランドコンサートにちなんだ俳句」募集にたくさんの俳句が寄せられました。2011年春の第53回グランドコンサートは大震災の影響で中止になりましたが、皆さんから応募いただいた俳句を、ここに紹介します。



34 Award 豊田耕児先生、第21回新日鉄音楽賞 特別賞受賞

36 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑧トナリゼイション(その2)

38 本会出身者たちによるチャリティコンサート  
林 峰男「東日本大震災被災者を想う募金コンサート」  
竹澤恭子リサイタル～東日本大震災で被災されたスズキ・メソッドの  
子供たちへの応援コンサート

41 グラビア 全国指導者研究会

44 グラビア 第62回夏期学校

48 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真  
「才能教育運動を世界に知らしめた本多正明先生と」

51 マンガ版 鈴木鎮一物語  
短期連載 第2回 (通算第19回)

## 船出への準備

鈴木鎮一ライジングストーリー第2弾です。  
20代前半の鎮一の、さまざまな出逢いの物語を今回は描きます。



64 追悼 本多正明先生 (本会名誉理事)

66 会員の広場

68 Information

70 コンサート情報

71 懸賞シークワーズパズル「一茶の俳句」編

72 編集後記 次号予告



夏期学校の開校式で、子どもたちも指導者もゲスト講師も、何やら見上げています。これは、総合体育館のスクリーンに上映されたヨーロッパスズキ協会 (ESA) から動画メッセージ“Practice for Japan (日本のための演奏)”を真剣に見つめているところです。音楽を通して、スズキ・メソッドを通して、日本と世界の気持ちがつながっていますね

# Suzuki Method

No.178  
冬号



表紙写真

林 幸男「野猿公苑の冬 山ノ内町」



第24回スズキ・メソッド東海大会では、東海地区のOBたちも出演し、生徒たちとの演奏を楽しんでいました

6 鈴木鎮一

## 眼の前のものが見えぬ人

8

先輩  
こんにちは

### 伊藤裕太

(前日本ビクター株式会社社長)

名古屋支部ヴァイオリン科出身の伊藤裕太さんは、ビジネスの最前線で企業の舵取りに邁進しながらも、「東日本大震災への国際救援に対する感謝のコンサート」の事務局長を務めるなど、幅広い活動を展開しています。その歩みを伺いました。



14

特集  
座談会

## 「繰り返し」を考える

スズキ・メソッドの基本中の基本である「繰り返し」ことの意義を改めて考えてみると、指導者とお母様方にお集まりいただきました。なぜ、「繰り返し」が「育つ」に繋がるのか、それぞれの体験から出てくるお話は、必ず皆様のお役に立つものです。



外山由美子



牧久美子



安田廣務



小杉雅子

敬称略

26 連載

## ヴァイオリンの達人たち

第8回(最終回)バガニーニ

音楽評論家の萩谷さんが紹介するヴァイオリンにまつわる「達人たち」。最終回となる今回は、ヴァイオリン音楽史上最大の達人と言われたバガニーニの登場です。

はぎや  
萩谷由喜子



32 連載

## 音楽用語をひもとく ⑦ Vivace ヴィヴァーチェ

「ヴィヴァーチェ」というと、「速い曲」をイメージしていませんか?いつものようにユニークなイタリア語の世界を訪ねながら、音楽用語の本当の意味を探りましょう。

34 連載

鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑨パンダ

36 国際交流を続ける「すみれの会」の活動

2011年7月のドイツ演奏旅行報告とともに、23年間の足跡を振り返ります。

41 グラビア スズキの子どもたちの出演イベント

42 グラビア お役立ち情報 ①「繰り返し」練習の実例 ②ウィットナー譜面台の開き方

44 グラビア 第24回スズキ・メソッド東海大会

48 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「松本での世界大会」

51 マンガ版 鈴木鎮一物語

短期連載 第3回(通算第20回)

## 井深 大さんとの 豊かな交流

才能教育運動への大きな理解と協力を惜しまなかったソニー創業者、井深 大さんとの交流の様子を描きます。



64 Event 「東日本大震災への国際救援に対する感謝のコンサート」  
“ありがとう”を音楽に乗せて

65 World Convention  
第16回スズキ・メソッド世界大会 開催のお知らせ

66 会員の広場

68 Information

70 コンサート情報

71 懸賞シークワーズパズル「世界大会」編

72 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.179  
春号



表紙写真  
林幸男「あがたの森」の春



秋田教室取材にあわせて、中嶋嶺雄会長が理事長・学長を務める国際教養大学のキャンパスも訪問しました。「教室めぐり」に登場される白崎直季先生によるピアノ（スズキ・メソッド アンサンブル）の授業も行なわれていました

6 鈴木鎮一

## 優れた能力と低い能力の話

10

先輩  
こんにちは

### 水島愛子

(元バイエルン放送交響楽団奏者、ヴァイオリニスト)

2010年10月にバイエルン放送交響楽団を定年退職された水島愛子さんは、35年間の在籍期間中、数多くの名指揮者や演奏家と素晴らしい音楽を作り上げてきました。現在は日独を往復しながら、次世代を育てる活動に力を注いでいます。



16

特集

## 第16回 スズキ・メソッド 世界大会

IN  
松本

概要発表！ &  
「世界大会」開催への  
応援メッセージ



「世界の夜明けは子供から」と未来を担う子どもたちの幸せを願った鈴木先生の思いを実現する場として、2013年3月27日(水)～31日(日)に、松本で14年ぶりに開催される第16回スズキ・メソッド世界大会。今回の特集では、開催の目的をはじめ、5日間の概要を紹介します。あわせて、世界のスズキ・メソッド指導者や国際スズキ協会の理事の皆様から、一足早く応援のメッセージが届きましたので、さっそく掲載しています。

36 連載

## 音楽用語をひもとく ⑧ Andante アンダンテ

「アンダンテ」を「歩く速さで」と覚えていたら、ちょっと違うようです。いつものようにユニークなイタリア語の世界を訪ねながら、音楽用語の本当の意味を探りましょう。

38 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑩能力の法則

41 グラビア 中嶋会長寄贈の油絵「ヴァイオリンを持つ女」

42 グラビア 鈴木鎮一先生のご命日の集い

44 グラビア 第12回スズキ・メソッド関西地区大会

48 グラビア 鈴木鎮一先生思い出の写真「カーネギー・ホールでの歴史的公演」

51 マンガ版 鈴木鎮一物語  
短期連載 第4回 (通算第21回)

### 最終回

## 音に心を、 音にいのちを。

鈴木鎮一先生のマンガ物語が、ついに最終回を迎えました。あしかけ7年間に及んだ物語の最終回にふさわしく、子どもたちと先生の触れ合いのシーンが数多く描かれています。



64 連載企画～教室めぐり

白崎靖子クラス (北海道・東北地区ヴァイオリン科)

白崎直季クラス (北海道・東北地区ピアノ科)

66 会員の広場

68 Information

70 コンサート情報

71 懸賞シークワーズパズル「ドイツ」編

72 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.180  
夏号



表紙写真

林 幸男「夏の梓川(上高地)」

6 鈴木鎮一

## 才能は努力のあとから伸びてゆく

8

先輩  
こんにちは

## 久石 譲

(作曲家)

「風の谷のナウシカ」、「となりのトトロ」、「もののけ姫」、「千と千尋の神隠し」などの宮崎アニメや「おくりびと」や「悪人」など、名実ともに映画音楽の第一人者として活躍されている久石譲さん、実はヴァイオリン科出身でした！



14

第一特集

## 第16回 スズキ・メソード 世界大会 IN 松本 続報！

### & 「世界大会」開催への応援メッセージ Part.2

2013年3月27日(水)～31日(日)に、松本で14年ぶりに開催される第16回スズキ・メソード世界大会について、前号以降に確定した最新情報をお届けします。あわせて、世界のスズキ・メソード指導者や国際スズキ協会理事の皆様からの応援メッセージ Part.2 も紹介します。



24 世界大会関連企画～鈴木鎮一記念館特別イベント

## エル・システムの講演&サロンコンサート

石川成幸氏 (駐日ベネズエラ・ボリバル共和国特命全権大使)

28

第二特集

## Special Report SAA Conference 40th Anniversary

5月24日(木)～28日(月)に、アメリカ・ミネソタ州のミネアポリスで開かれたアメリカスズキ協会(SAA)創立40周年記念研究大会を現地取材しました。随所にアメリカらしさがあふれ、驚きの連続でした。48～51頁のグラビアとともに、ご覧ください。



SAAの研究大会は、ヒルトン・ミネアポリスで行なわれました。巨大なホテルの入口で参加者を迎えたのが、G.W.Lundeenによって作成された等身大の銅像「音楽の喜び」と名づけられた作品でした。スズキ・メソッドの精神と繋がるような気がしました

38 連載

## 音楽用語をひもとく ⑨ Largo ラルゴ

「ラルゴ」というと「非常にゆっくりとした速度で」と覚えていませんか。イタリア語の「ラルゴ」には、別の意味がありました。いつものようにユニークなイタリア語の世界を訪ねながら、音楽用語の本当の意味を探りましょう。

41 グラビア 絵本が生まれる風景～いせひでこさんの新連載記念グラビア

42 グラビア 第15回スズキキルドレン・ピアノ科コンサート

44 グラビア チャリティーコンサート東京2012～東日本大震災復興支援

48 グラビア アメリカスズキ協会40周年記念研究大会

52 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「国際交流基金賞の受賞」

54 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑪ 上達と下達

56 新連載 絵本が生まれる風景～第1回「子どもたちよ！子どもたちよ！」

世界大会期間中、松本市美術館で、絵本作家いせひでこさんの「絵本原画展」が開催されることにリンクした新連載です。右のキャラクターが毎回、登場します。



58 連載企画 教室めぐり  
松浦未来クラス (関東地区ピアノ科)

60 Topics 田中洋子+森クラスの生徒たちによる「震災支援コンサート」

61 Topics ニコラス・ケンドールさんのグループレッスン&公開マスタークラス

62 Topics 「OB・OG会」が第3回コンサートを開催

64 Topics 「鈴木鎮一先生 命日の集い」より鼎談を採録

67 会員の広場

68 Information

70 コンサート情報

71 懸賞シークワーズパズル「アメリカ都市・地域名」編

72 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.181  
秋号



表紙写真

林 幸男「蝶ヶ岳の朝」



整然と並べられたチェロ椅子の美しいこと  
(札幌にてチェロ全国大会本番直前)

6 鈴木鎮一

## ヴァイオリン教室のお母様達へ

10

先輩  
こんにちは

ただ  
給田 俊哉

(スズキ・メソッド OB・OG 会副会長)



鈴木鎮一先生の自宅に足掛け7年間、泊まりがけで通い続けた給田さんは、社会人になられてからは商社マンとして世界を駆け巡った歴戦の勇士。退職された今も、ヴァイオリンの練習を怠らない毎日を過ごされています。

16

第一特集

第16回 スズキ・メソッド

世界大会 IN 松本 続報!



& 「世界大会」開催への応援メッセージ Part.3

第16回スズキ・メソッド世界大会の参加登録受付がスタートしています。そのお知らせと、あわせて、オーストラリアのスズキの隆盛を築かれたブリッセンデン先生からの長文の応援メッセージも紹介します。

24

第二特集

## 2012年夏 各地のサマースクールから



7月24日(火)～8月4日(土)にかけて、ヴァイオリンのプライアン・ルイス先生とピアノのローラ・ケネディ先生が、日本各地で開催されたミュージック・キャンプで指導されました。その充実した様子を指導者、保護者、生徒の皆さんが伝えます。また、ピアノ科生徒のアメリカでの様子も紹介します。

34 全国指導者研究会 基調講演より「湧き出す意欲を育てるためには」 藤永 保



41 グラビア 全国指導者研究会

44 グラビア 第24回チェロ全国大会

48 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「ヨーロッパ初の世界大会」(1979年)

50 連載 絵本が生まれる風景 ～第2回『「私を描け」と、老アカシアは言った。』

世界大会期間中、松本市美術館で、絵本作家いせひでこさんの「絵本原画展」が開催されることにリンクした短期連載の2回目です。右のキャラクターが毎回、登場します。



52 連載 音楽用語をひもとく ⑩ Legato レガート

「レガート」が「滑らかに、音を切らずに演奏する」と覚えていると、本当の意味を見失うかもしれません。イタリア語の「レガート」には、別の意味がありました。いつものようにユニークなイタリア語の世界を訪ねながら、音楽用語の本当の意味を探りましょう。

54 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑫ 弾きながら歩く

56 全国指導者研究会 講演より「人が原点に戻る機」 森ゆう子



60 連載企画 教室めぐり  
山田慶一クラス (北海道・東北地区チェロ科)

62 Topics これは便利! 「ギア内蔵ペグ」  
弦楽器の調弦で苦労されていた方に朗報! 「ギア内蔵ペグ」が新しい世界を切り開きました。

64 Topics 世界大会プレイベント～松本 PARCO 「七夕のタペコンサート」

65 新連載 鈴木先生の絶版図書①「才能開発は0歳から」

66 会員の広場

68 Information

71 懸賞シークワーズパズル「夜空の星」編

72 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.182  
冬号



表紙写真

林 幸男「冬の旧開智学校」



ポウルダー・スズキ・ストリングスの練習会場は、ハロウィンの飾り付けが目立つこと！

6 鈴木鎮一

## 才能は生れつきではない

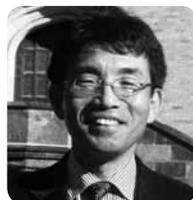
10

先輩  
こんにちは

くろこうち たけし  
黒河内 健

(EPSON Europe Electronics GmbH 社長)

3歳でヴァイオリンを始めた黒河内さん。「第2回海外演奏旅行も、早稲田大学時代のカラヤン氏との出逢いも、そして現在、欧州での仕事に従事していることもすべてが、幼児期のスズキでの音楽体験が原点」と話してくださいました。



16

世界大会

## 世界大会 掲示板 &

「世界大会」開催への  
応援メッセージ Part.4

世界大会の最新情報をダイジェストでお届けします。また、北米から届いた指導者お二人の応援メッセージも紹介します。



22

特集

## ウィリアム・スター先生と スズキ・メソッド

アメリカスズキ協会初代会長を務められ、現在も、90歳の年齢を感じさせないほど精力的に活動をされているウィリアム・スター先生ご夫妻を、米国コロラド州ポウルダーのご自宅に訪ね、これまでのスズキ・メソッドとの関係など、多岐にわたり取材しました。



34 対談 エル・システムとスズキ・メソッドを考える 菊川 穰 vs 給田 英哉

41 グラビア ウィリアム・スター先生の素敵な日々

44 グラビア スズキデー記念ピアノコンサート

46 グラビア サイトウ・キネン・フェスティバル松本 20周年記念スペシャル・コンサート

47 グラビア 第48回甲信地区大会

48 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「留学時代とベルリンでの世界大会（1987年）」



50 連載 絵本が生まれる風景 ～第3回 いせひでこ  
秋——森の神さまたちが形をかえて祭りにあられる。

52 連載 音楽用語をひもとく ⑪ Leggiero レッジャーロ

軽やかで、わくわくするような感じが、まさにレッジャーロです。イタリア語で「軽く、優美な」の意味を持ちます。でも、「軽く」といってもどんな感じなのでしょう。いつものようにコミカルなイラストとともに、ひもといてみましょう。

54 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑬ 行動！

56 連載企画 教室めぐり  
結城幸恵クラス（オーストラリア・ゴールドコースト ヴァイオリン科）

58 ベートーヴェン・ピアノソナタ 全曲演奏会を終えて 東 誠三

62 Topics 日野原重明さん 101歳記念祝賀の夕べ

63 Topics 「すみれの会」が第2回コンサート

64 Topics 白百合幼稚園の「音楽の時間」

65 連載 鈴木先生の絶版図書②「人間と才能」その未知なるものへの探究



66 会員の広場

68 Information

70 コンサート情報

71 懸賞シークワーズパズル「ベートーヴェン」編

72 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.183  
春号



表紙写真

林 幸男「乗鞍岳遠望（松本市山辺より）」



2月10日、関西地区ピアノ科主催で行なわれた東先生の公開レッスン。厳しく真摯なレッスンの中に、東先生の人間性の深さが感じられ、素晴らしい一日になりました

## 6 中嶋嶺雄 会長 逝去

弔辞

豊田耕兒 国際スズキ協会会長、才能教育研究会 芸術監督

中嶋嶺雄先生のご冥福を祈りつつ

末廣悦子 第16回スズキ・メソッド世界大会実行委員長

10 鈴木鎮一

## 順応説 能力の発生

12

先輩  
こんにちは

## 大山平一郎

(ヴァイオリスト、指揮者)

ヴァイオラ奏者、指揮者、そして教育者という多彩な活動が、国内外を舞台に多くの方々に支持されている、本会ヴァイオリン科出身の大山平一郎さんに、さまざまな出逢い、活動の広がり、そして教育への情熱を語っていただきました。



18

特集

## 音楽のエネルギーを 今、ふたたび。



2月24日（日）に開催されたエル・システムジャパン相馬ジョイントコンサート。2012年10月に初めて楽器を手にした福島県相馬市八幡小学校の子どもたちが、「キラキラ星変奏曲」をみごとに演奏しました

東日本大震災から2年、被災地で高まりを見せる音楽活動を紹介しします。

・福島県のスズキ・メソッド教室の今  
・東京から支援に入ったクラスの活動  
・チェロアンサンブルで訪問演奏

・世界をつなぐ震災ヴァイオリン  
・エル・システムによる被災地支援  
・本会からの支援活動の報告

32 鼎談 公文式とスズキ・メソッドを考える

角田秋生（公文教育研究会 代表取締役社長）

木下玲子（ジャーナリスト）

給田英哉（才能教育研究会 業務執行理事）



38 連載 **音楽用語をひもとく** ⑫ **Maestoso** マエストーソ

40 Book 「才能を生かす」（スーザン・グリリー著）日本語訳 再出版

41 Topics オーストラリアの中村安樹先生が勲章を受章

42 連載 **絵本が生まれる風景** ～最終回 『チェロの木』 いせひでこ  
木は、見たり聞いたりしてきたことを、歌ったのかもしれない、楽器になって――

44 Topics 羽田空港ビッグバードクリスマス・コンサート

46 グラビア 高橋利夫先生による新年フルート吹き初め会

48 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「アメリカへの指導の旅」（1969年）

50 特別企画 「漫画家からのメッセージ」、マンガ物語を読み終えて（葉加瀬太郎）

54 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑭ 肘ですすめよ馬の毛

56 連載企画 教室めぐり  
康子イーストマン先生クラス（カナダ・ヴィクトリア ヴァイオリン科）

58 Topics 10周年を迎えた松本市における「乳幼児情操教育事業」

62 Topics 高橋利夫先生の新春講話

65 連載 鈴木先生の絶版図書③「歩いて来た道」

66 会員の広場

68 Information

70 コンサート情報

71 懸賞シークワーズパズル「モーツァルト」編

72 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.184  
夏号



表紙写真

林 幸男「奥上高地より穂高岳」



15歳で鈴木先生の『愛に生きる』を読み、劇的に人生が変化したというベルギーのクン先生(左)。購入された鈴木先生のマンガ物語を熱心に愛読中です！

- 4 中嶋嶺雄先生 お別れの会  
お別れの言葉  
犬飼康元 友人代表  
スズキ出身のヴァイオリニストの皆様から お悔やみの言葉  
大谷康子、竹澤恭子、渡辺玲子

- 8 鈴木鎮一  
友情のマリ、憎しみのマリ

- 10 先輩  
こんにちは  
相澤美智子  
(一橋大学大学院法学研究科准教授)

雇用差別禁止法の研究に長く携わる傍ら、今もピアノのある生活を楽しんでいるピアノ科出身の相澤美智子さんに、子育てにも追われる中での、著書の出版、演奏活動など、多岐にわたるこれまでの歩みを語っていただきました。



- 16 特集



## 第16回スズキ・メソッド世界大会

松本で14年ぶり、4度目の開催となった第16回スズキ・メソッド世界大会の特集です。国内外の指導者、そして演奏家のみなさんからの声を取り上げました。また、数字から見える世界大会の規模も紹介しています。



- 29 採録 世界大会シンポジウムⅢ「海外に広がったスズキ・メソッド」  
ウィリアム・スター (初代アメリカ・スズキ協会会長)  
ウルフ・クラウゼニッツァー (ヨーロッパ弦楽指導者協会ドイツ副会長)  
ネイダ・ブリッセンデン (パンパシフィック・スズキ協会代表)  
ルース三浦 (ヨーロッパ・スズキ協会、アメリカ・スズキ協会ティーチャー・トレーナー)

- 37 グラビア 写真で見る世界大会  
Opening  
Lesson  
Master Class  
Concert  
Farewell Concert



スズキ・ヴォイス(声楽科)のみなさん

- 48 グラビア スズキ チルドレンコンサート 2013 (札幌)  
50 グラビア 中嶋嶺雄先生「お別れの会」 秋田・松本・東京  
52 グラビア 思い出の写真 中嶋嶺雄先生と鈴木鎮一先生 (1986年)

## 54 世界大会参加者の声

- 58 連載 音楽用語をひもとく ⑬ Minuet メヌエット  
60 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑮ フラジレット  
62 連載企画 教室めぐり  
大井阿貴子先生クラス (スペイン・バルセロナ ヴァイオリン科)  
64 Topics OB・OG会が第4回コンサートを開催

- 66 会員の広場  
68 Information  
70 コンサート情報  
71 懸賞シークワーズパズル「バッハ」編  
72 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.185  
秋号



表紙写真

林 幸男「小さな秋(涸沢にて)」

6 鈴木鎮一

## 下手と上手

10

先輩  
こんにちは

## 水野 佐知香

(ヴァイオリニスト)

ソリストであり、弦楽合奏団の代表兼コンサートマスター、音楽大学の教授、国内外の音楽コンクールの審査員...として活躍の水野佐知香さん。その活動の原点には、鈴木鎮一先生の教えがありました。(photo: 木村敬一)



16 特集

## スズキ・メソッドと 幼児教育

スズキ・メソッドは、楽器を通して人間教育を行なうところに、最大の特徴と存在理由があります。それを発展させ、幼児教育の場でも、スズキ・メソッドの理念を取り入れた実験的な試みが、かつて行なわれました。賛同した幼稚園も数多く生まれ、今もなお、スズキ・メソッドの理念を園の骨格にされている幼児教育の現場があります。6園を現地取材でお届けします。



30 採録

世界大会シンポジウムⅣ

「21世紀におけるスズキ・メソッドの歩むべき道」

フランク・ディ・ポロ (ベネズエラ青少年のためのオーケストラ会長)

石川 成幸 (駐日ベネズエラ・ポリバル共和国特命全権大使)

木下 玲子 (ジャーナリスト)

給田 英哉 (ISA 国際スズキ協合理事長、公益社団法人才能教育研究会理事)

36 特別寄稿

世界大会の一角で感じたこと～文化豊かな社会づくりへ視野を

作家・評論家 柳田邦男



スズキ・メソッドの理念に共鳴された全国の幼稚園が、松本で第1回研修会を開きました(1983年10月)。写真は、鈴木先生を囲む、宮崎県の光が丘幼稚園のみなさん

38 お知らせ 「スズキ・メソッド テン・チルドレンの50年」記念コンサート

41 グラビア フルート科夏期学校 2013

44 グラビア スズキチルドレン とどけ! はばたけ! コンサート 2013

46 グラビア 10チルドレンツアーを振り返る① 1964～1973

48 グラビア 鈴木鎮一先生思い出の写真「声楽家、柳兼子さんと交友」

50 採録

## 脳科学から見たスズキ・メソッド

茂木健一郎さん(脳科学者)講演

脳科学者としてマスコミへの登場機会の多い茂木健一郎さんによる、6月23日(日)、才能教育会館での講演内容を採録。スズキ・メソッドで実践されていることが、最新の脳科学でも理にかなっている、とのお話を、お楽しみください。

56 連載

## 音楽用語をひもとく ⑭ Gavotte ガヴョット

ガヴョットは、いろいろなところで目にする言葉ですが、この言葉の生まれ故郷、フランス・アルプス地方のことを思い浮かべると、これまでとは少し違ったガヴョットになるかもしれません。今回も楽しそうなイラストとともに、意味をひもといってみました。

58 連載

鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑮ 繰り返し練習

60 連載企画 教室めぐり

網 信岳クラス (北海道・東北地区～青森県 ヴァイオリン科)

62 品川弦楽団のオーストリアコンサートツアー

64 「すみれの会」のフランス・ドイツ演奏旅行

66 会員の広場

68 Information

70 コンサート情報

71 懸賞シークワーズパズル「ヴィヴァルディ」編

72 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.186  
冬号



表紙写真

林 幸男「常念岳の夜明け」



さまざまなメディアが相次いでスズキ・メソッドを取り上げています。右から「edu (エデュー)」10月号(小学館)ではチェリストの宮田さんが、「THE FLUTE」12月号(アルソ出版)ではフルート科の活動が、「GOETHE (ゲーテ)」12月号(幻冬舎)では世界が注目する日本発の教育メソッドとして、スズキ・メソッドが紹介されました。

## 6 鈴木鎮一

### 競争心の不幸

8

先輩  
こんにちは

### 金森圭司

(医師、ヴァイオリニスト、指揮者)

慶應義塾大学法学部、東京藝術大学別科、桐朋学園大学、そして帝京大学医学部から東京大学大学院博士課程を卒業し、広尾でクリニックを開業する金森圭司さんは、ヴァイオリニスト、指揮者としての顔も持ちます。その姿を追いかけてきました。



## 14 特集 座談会

### グループレッスンを語る

スズキ・メソッドの特色の一つ、グループレッスンについて、実際の指導法、目的とする部分、その効果や意義を考えてみるために、各科の指導者にお集まりいただき、座談会を開きました。出席は、九州地区ヴァイオリン科の中川 慎先生、関東地区チェロ科の宮田 豊先生、東海地区フルート科の醍醐千里先生、東海地区ピアノ科の安藤郁代先生です。司会は、本会理事で、関東地区ピアノ科の永田香代野先生にお願いしました。



## 26 採録 鈴木鎮一先生 生誕115年記念講演 「スズキ・メソッドの未来」

小島正美 (毎日新聞社生活報道部 編集委員)

小島さんは、かつて松本支局に勤務されていた1983年から「鈴木メソッド・その栄光とゆくえ」と題した記事を50回にわたり、毎日新聞長野版に連載され、後に一冊の本にまとめられました。



## 32 採録 第16回スズキ・メソッド世界大会のピアノ科分科会 “心育で”～鈴木鎮一先生の試みと実践に学ぶ、私の試み

小松田 茂 (関東地区ピアノ科指導者)

世界大会のピアノ科分科会で行なわれた講演内容に、あらためて本誌向けに加筆されました。

- 38 グラビア スズキデー記念ピアノコンサート
- 40 グラビア 鈴木鎮一先生生誕115年記念コンサート
- 42 グラビア 10チルドレンツアーを振り返る②1974～1983
- 44 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「クリングラー先生の思い出」

- 46 「テン・チルドレンの50年」記念コンサート～実行委員長 佐藤 満
- 47 「テン・チルドレンの50年」ご協賛のお願い

- 48 連載企画 教室めぐり  
中田英里クラス (関東地区～フルート科)

- 50 父親の手記  
鈴木鎮一先生の『下手と上手』を読んで 飯室 貴音 父 (ヴァイオリン科)

前号に掲載の鈴木鎮一先生の巻頭言について、関東地区ヴァイオリン科で学ぶ飯室貴音さんのお父様から、ユニークな視点で記述された感想文が届きました。

- 53 スズキ・メソッドで育った子供たちによる第7回アンサンブルコンサート
- 54 ヴァイオリン科スペシャル企画
- 56 第49回甲信地区大会を開催
- 57 林 峰男チェロリサイタル・東 誠三ピアノリサイタル
- 58 スズキ・メソッドOB・OG会 第5回コンサート

- 60 Information
- 62 コンサート情報
- 63 懸賞シークワーズパズル「ドヴォルザーク」編
- 64 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.187  
春号



表紙写真  
林 幸男「松本城の春」

## 6 鈴木鎮一

### 記憶力の訓練

10

先輩  
こんにちは

### 堤 剛

(チェリスト、サントリーホール館長)

世界的なチェリストの堤 剛さん、実はスズキ・メソードのヴァイオリン科のご出身でした。チェロ科指導曲集の『CDの先生』としてもおなじみです。幼少期のお話や人生を決定づけたさまざまな先生方との出会い、そして現在の思いも伺いました。



## 16 特集

# 私とテン・チルドレンツアー



第5回(1969年)のプログラム表紙

1964年に第1回のテン・チルドレンツアー(海外演奏旅行)がスタートして、今年で50年。3月31日に開かれるサントリーホールでの記念コンサートの前に、かつて、テン・チルドレンツアーに参加された方々から、さまざまなメッセージが寄せられました。異文化への衝撃や感動的な拍手の連続が、子どもたちの飛躍の第一歩となり、その後の人生に少なからず影響を与えたことがわかります。当時の写真や各地でのプログラムとともに、ご覧ください。当時の息吹も伝わってくることでしょう。



テン・チルドレンツアーでは、事前リハーサルも熱心に行なわれました。写真は、春日井市の美園幼稚園に集合した第21回の渡航メンバーら(1985年9月22日)

38 グラビア エル・システマジャパン クリスマスコンサート in 相馬

40 グラビア スズキ・メソードコンサート in Kansai

42 グラビア 10チルドレンツアーを振り返る③ 1984～1994

44 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「山本恵子先生への惜別」

46 Topics 日本全体の教育へのメッセージとして、これからも「愛に生きる」を紹介していきたい。  
女子学院中学・高校理事長 風間晴子先生に聞く鈴木先生の教え

50 連載 **音楽用語をひもとく** ⑮ Bourrée プーレ

指導曲集に多く出てくる作曲家のバッハやヘンデルは、フランスの踊りの曲、プーレを好み、いろいろな曲に登場させています。今回の誌面では、ついに、バッハもヘンデルも踊り始めました。さあ、そんなプーレの楽しさをひもといてみましょう。

52 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑯ 音楽的拍子

54 連載企画 教室めぐり  
近森紀子クラス (関東地区ピアノ科)

56 スズキ・メソードと一緒に音楽を楽しもう! 春のご紹介キャンペーン  
甲信地区、関東地区、九州地区での鈴木裕子会長講演会など

58 CD 本会ヴァイオリン科出身、江口有香さんの新譜 MEDITATION (メディテーション) 登場

59 会員の広場

60 Information

62 コンサート情報

63 懸賞シークワーズパズル「テン・チルドレン」編

64 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.188  
夏号



表紙写真

林 幸男「美ヶ原高原の夏」

6 鈴木鎮一

## 克己心を育てる ～よい環境を作ること

8

先輩  
こんにちは

日置 駿

(慶應義塾大学法学部法律学科3年生)

幼少の頃から本誌でも、その成長の様子がよく取り上げられた日置駿さん。オーケストラの立ち上げ、ミャンマーへの支援、エル・システマへの参画、自身のリサイクル活動など大車輪で活躍される今を、伺いました。



14 特集

## テン・チルドレンの50年 記念コンサート



オープニングとして、テン・チルドレンツアーの貴重な写真や映像が上映されました。写真は出発前にNHKの人気番組「私の秘密」に出演した時のもの(1964年)

3月31日に開かれたサントリーホールでの記念コンサートにご臨席を賜りました高円宮妃殿下をはじめ、各界から素敵なメッセージをいただきました。その一つひとつから、テン・チルドレンツアーの果たした役割、意義が伝わってきます。37ページからのグラビアとあわせてご覧いただけます。

30 Topics

東京・松本・福岡3都市で鈴木裕子会長講演



テン・チルドレンの50年記念コンサートでは、サントリーホールでのリハーサルが、各科ごとに綿密に行なわれました。写真は林峰男先生の指導を受けるチェロ科の生徒たち

32 Topics 「日本のヴァイオリン王」～鈴木政吉の生涯と幻の名器

著者、愛知県立芸術大学 井上さつき教授に聞く

34 0～3歳児コース教室紹介(松本教室・麻布十番教室)

37 グラビア テン・チルドレンの50年記念コンサート

40 グラビア 祝! テン・チルドレンツアー

42 グラビア スズキチルドレンピアノコンサート

44 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「執筆者としての鈴木先生」

46 連載 **音楽用語をひもとく** ⑩ Musette ミュゼット

ヴァイオリン科、ピアノ科、チェロ科の指導曲集に登場する「ミュゼット」とは、何でしょうか?調べてみたら、フランスで大流行したバグパイプの仲間でした。つまり、楽器の名前だったのです。今回もお楽しみください。

48 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑪ 汝、弾くなかれ、弓をして弾かしめよ

50 連載企画 教室めぐり  
西井恵子クラス(関西地区ヴァイオリン科)

52 オーストリア演奏旅行報告

54 「OB・OG会」が第6回コンサートを開催

56 「チェリスト林峰男とスズキ・メソードの仲間たち」開催

59 会員の広場

60 Information

62 コンサート情報

63 懸賞シークワーズパズル「第63回夏期学校」編

64 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.189  
秋号



表紙写真  
林 宰男「秋の乗鞍高原」



夏期学校の取材では、複数のカメラで生徒たちががんばる姿を撮影しました。いつもと違う先生から、いろいろ教えていただくこの時間に、能力はグンと育っていきます

## 6 鈴木鎮一

### つまらぬ才能を育てるな！

## 8

先輩  
こんにちは

### 中野 雄<sup>たけし</sup>

(音楽プロデューサー、サイトウ・キネン財団評議員)

83歳の今年も100を越す講座を持ち、月一度の「ラジオ深夜便」で250万人のリスナーを前にクラシック音楽の面白さを語る中野雄さん。中学・高校時代に鈴木先生からヴァイオリンを学んだ大先輩でした。



## 14 特集

### 第63回夏期学校 ～私のチャレンジ



8月5日～8日に、3年ぶりに松本で開催された夏期学校。今回、季刊誌編集部は、「協奏曲の夕べ」に出演する6名の生徒の練習する姿に密着。ソリスト決定の連絡を受けてから本番を終えるまでの心の軌跡と、その過程でどんなチャレンジを重ねたか、いろいろとお話を伺いました。きっと、来年以降にチャレンジされる皆さんの参考になるはず。お楽しみに！

本番直後の6人と指揮の井崎正浩先生。井崎先生からも貴重なメッセージをたくさんいただきました

## 28 講演採録

### 「奏法の哲学」に見る鈴木鎮一先生の発想

全国指導者研究会（浜松、6月）で行なわれた東誠三先生の講演を採録しました。鈴木鎮一先生の著書「奏法の哲学」を東先生がひもときます。

## 32 SPECIAL INTERVIEW

知求アカデミーコンサート・プロデューサー 青木記代美さんに聞く  
「子ども時代のスズキの経験が、私の原点です」

## 37 グラビア 全国指導者研究会

## 40 グラビア 第63回夏期学校

## 44 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「スポーツ好きの鈴木先生」

## 46 新連載 徳川義親侯爵への手紙 (一) 思い出のティーアガルテン 尾張徳川家事務所 香山里絵

## 48 新連載 鈴木裕子会長「私の半生」連載第1回

## 50 Topics 「スズキ・メソッド幼児教育研究会」が正式発足

## 52 連載 音楽用語をひもとく ⑰ Forte フォルテ *f*

楽譜の中に出てくる音楽記号で、おそらく最も早い時期から目にするのが、このフォルテでしょう。単に「強く」とか「大きく」と思っていないですか？ 今回は、このフォルテの意味をひもときます。

## 54 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑱一に人物、二に技量

## 56 連載企画 教室めぐり 宮下朱里クラス（甲信地区ヴァイオリン科）

## 58 会員の広場

## 60 Information

## 62 コンサート情報

## 63 懸賞シークワーズパズル「ヴァイオリン指導曲集」編

## 64 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.190

冬号



表紙写真

林宰男「雪の松本城」

6 鈴木鎮一

## 音楽的青二才

8

先輩  
こんにちは

## 大谷光真

浄土真宗本願寺派(西本願寺)前門主

全国に約1万寺院を抱える浄土真宗本願寺派トップをこの6月まで37年間務められた大谷光真前門主に、今もスズキでチェロを学ばれているご様子や、時代を超えて伝えることの大切さなど、貴重なお話を伺いました。



14 特集

## チェロ科60年のあゆみ

### 第25回チェロ全国大会によせて



「チェロ科創設60周年記念第25回スズキ・メソードチェロ全国大会」が、2015年3月27日(金)、文京シビックホール大ホールで開催されます。世紀の巨匠と言われたカザルスのもとで教えを受けられた佐藤良雄

先生と鈴木鎮一先生の願いが、スズキ・メソードにチェロ科を誕生させました。その60年間のあゆみを振り返るとともに、コンサートの内容をお知らせします。一足早くオープンした特設サイトにも連動します。

30 寄稿

スズキ・メソード：見落とされ続ける、日本最大の文化的輸出品

ニューヨーク・タイムズの国際版コラムに、国際関係史を専門とする堀田江理さんがスズキ・メソードについて寄稿された記事を、改めて堀田さんからご提供いただきました。



「リズム」の生徒も、コンサートはハレの舞台。ちょっぴり心臓の動きが速くなっても、練習通りにお母さんと一緒に真剣に演奏するのが、とても楽しい！  
(東海グランドコンサートにて)

34 Topics 高橋利夫先生とフルート科発足の頃

37 グラビア スズキデー記念ピアノコンサート～東海地区・関西地区

38 グラビア 第50回スズキ・メソード甲信地区大会～秋のコンサート

40 グラビア スズキ・メソード第25回東海グランドコンサート

42 グラビア 高橋利夫先生 喜寿祝賀会

44 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「指揮者としての鈴木先生」

46 連載 徳川義親侯爵への手紙(二) 才能は生れつきではない  
尾張徳川家事務所 香山里絵

48 連載 鈴木裕子会長「私の半生」連載第2回

50 Topics 「OB・OG会」が第7回コンサートを開催

52 連載 **音楽用語をひもとく** ⑱ **Dolce** ドルチェ

ドルチェと聞いて「甘いもの」を連想したあなた、それでOKです。それが楽譜に書いてある時は、どうすればいいのでしょうか？今回は、このドルチェの意味をひもときます。

54 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑲ **カン**もつくるものである

56 連載企画 教室めぐり  
近澤清司クラス(九州地区ヴァイオリン科)

58 会員の広場

60 Information

62 コンサート情報

63 懸賞シークワーズパズル「チェロ指導曲集」編

64 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.191  
春号



表紙写真

林宰男「フキノトウ」

6 鈴木鎮一

## 直感への教育と教育センス

10

先輩  
こんにちは

## 広瀬 悦子

ピアニスト

パリ在住で国際的な活躍を続けるピアニストの広瀬悦子さんが、本誌に久しぶりに登場です。ご幼少頃の環境、これまでの活動、そして現在の様子など語っていただきました。



16 第1特集

## 16 ヴィオラが おもしろい!

アンサンブルに欠かせない楽器、ヴィオラ。地味な存在に思われがちですが、なかなかどうして、とてもユニーク。ヴァイオリン科指導者へのアンケートを始め、豊田耕児先生や本会出身の川本嘉子さん、小熊佐絵子さんらにヴィオラの魅力、おもしろさを伺いました。ヴァイオリンからヴィオラに移行する際のポイントも紹介します。



主人公は左のヴィオラです

26 第2特集

## 0～3歳児コースから楽器科へ

### 生徒さんたちの育ちを見てみましょう!

0～3歳児コースでさまざまな体験をされた生徒さんが、そのまま楽器科に移行され、大きな成長を見せています。その実例を紹介します。2014年9月スタートの富山教室(写真)も取材しました。



35

0～3歳児コース富山教室

2月21日(土)～3月8日(日)の16日間、全国の1600会場で開かれた全国一斉無料見学・体験キャンペーン。才能教育会館でも、松本支部の生徒たちによる演奏を聴いたり、楽器に触れる体験をしていただきました



- 37 グラビア カザルスからの贈り物
- 38 グラビア スズキ・メソッドチェロ科生徒第1号 齋田出さんにインタビュー さいたいしゅる
- 40 グラビア 林峰男とスズキ・メソッドの仲間たち(福岡・兵庫)
- 42 グラビア ヴィオラのおすすめCD
- 44 グラビア 鈴木鎮一先生思い出の写真「ミハエリス夫妻との交流」

- 46 連載 徳川義親侯爵への手紙(三) 泣き別れの閉校式  
尾張徳川家事務所 香山里絵

- 48 連載 鈴木裕子会長「私の半生」連載第3回

- 52 連載 **音楽用語をひもとく** ⑱ rit. リタルダンド

音楽的な表現に欠かせないのが、リタルダンド。略して rit. と書かれることが多いこの記号には、「だんだん遅くする」につながる深い意味がありました。

- 54 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ⑳宝くじ学習法

- 56 連載 教室めぐり  
菅野由美クラス(北海道・東北地区ピアノ科)

- 59 会員の広場

- 60 Information

- 62 コンサート情報

- 63 懸賞シークワーズパズル「ピアノ指導曲集」編

- 64 編集後記 次号予告

# Suzuki Method

No.192  
夏号



表紙写真

林 幸男「盛夏の美ヶ原高原」

6 鈴木鎮一

## 心を育てる道がほしい

8

先輩  
こんにちは

いいむろ さとし  
飯室 聡

帝京大学臨床研究センター教授・医学博士

臨床試験のデータ管理が専門の飯室 聡さんは、祖父が初代長野支部長、母がヴァイオリン科指導者という家に育ち、現在は息子さんがスズキでヴァイオリンを学びます。4世代の物語を紹介します。



14 座談会

## 練習好きになるための 我が家の工夫



家庭での練習をどう行なってゆくか、どうしたら練習嫌いにならず好きになるかは、いつの時代も大きなテーマです。親御さんたちの頭を悩ませてきたこの普遍的な問題に対して、経験豊富な四科のお母様方が集まり、その体験談と工夫のあれこれを語っていただきました。会員皆様のご家庭でも思い当たることが、たくさんあるかもしれません。

30 新連載

0～3歳児コースから楽器科へ (母親の手記)

0～3歳児コース横浜教室で連続6期受講された生徒さんが、ピアノ科へ

5月24日(日)、ゼビオアリーナ仙台(宮城県)で開かれた「第5回1000人のチェロ・コンサート」に、スズキでチェロを学ぶ5歳～10歳まで17名の生徒たちも出演。東日本大震災への鎮魂と復興支援を目的としたコンサートで、立派に役割を果たしていました



33 グラビア 豊田耕兒先生への感謝の会

36 グラビア チェロ科創設60周年記念 第25回チェロ全国大会

40 グラビア プライアン先生との素敵な日々

42 グラビア 対談「子ども時代に育む 生きる力」

44 グラビア 鈴木鎮一先生思い出の写真「1949年のこどもの日」

46 連載 徳川義親侯爵への手紙(四) ロチェスターのバットの花  
尾張徳川家事務所 香山里絵

48 連載 鈴木裕子会長「私の半生」連載第4回

51 Topics 「OB・OG会」が第8回コンサートを開催

52 連載 **音楽用語をひもとく** ⑳ **espress.** エスプレッシーヴォ

情感たっぷりに演奏する時に登場するのが、エスプレッシーヴォ。奏者の内側から湧いてくる喜びや悲しみの表現力が、ここでは必要になりそうです。一緒に勉強してみましょう。

54 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ㉑ 意欲づくり

56 連載 教室めぐり  
伊藤岳雄クラス (関西地区チェロ科)

58 会員の広場

60 Information

62 コンサート情報

63 懸賞シークワーズパズル「フルート指導曲集」編

64 編集後記

# Suzuki Method

No.193



表紙写真

林 幸男「あがたの森公園の秋」

6 鈴木鎮一

## 言葉のむずかしさ

8

先輩  
こんにちは

## 松田理奈

ヴァイオリニスト

ヴァイオリン科出身の松田理奈さんは、子育て真っ最中。ご家族との素敵な時間を過ごされながらも、演奏活動もとても充実していらっしゃいます。2016年はCD発売10周年の記念イヤーになります。



14 特集

## 魔法たっぷり、 夏期学校

夏期学校に参加すると、いろいろな面で変化があります。「いつもと異なる環境の中で得られる4日間の体験は、宝物です!」と感想を述べる生徒たち。誰もが大きく成長する夏期学校は、まるで「魔法」を教

てくれる学校のようなです。特集では、夏期学校初参加組からベテランまで、23組の親子を取材。各事例から、夏期学校の素晴らしさを記録します。



32 講演採録

## 「遺伝子が語る『いのち』の素晴らしさ」

全国指導者研究会(松本、6月)で行なわれた筑波大学名誉教授、村上和雄先生(写真)による基調講演をダイジェストでお届けします。



夏期学校の「お別れコンサート」の一コマです。誰もがこういう時代を経て、成長していきます。ちびっこたち、応援していますよ!

- 34 連載 0~3 歳児コースから楽器科へ (母親の手記)  
0~3 歳児コース西宮教室を4期受講された生徒さんが、ヴァイオリン科へ
- 37 グラビア 全国指導者研究会
- 40 グラビア 第64回夏期学校
- 44 グラビア 鈴木鎮一先生 思い出の写真「鈴木先生の笑顔」

- 46 連載 徳川義親侯爵への手紙(五) 夢の多さ、夢の大きさ  
尾張徳川家事務所 香山里絵

- 48 連載 鈴木裕子会長「私の半生」連載第5回

- 51 Topics 「スズキ・メソッド幼児教育研究会」が2015 夏期研修会を開催

- 52 連載 鈴木鎮一先生の指導用語事典 ②加え算式訓練法

- 54 連載 **音楽用語をひもとく** ②1 pizzicato ピッツィカート

弦楽器は、いつも弓で弦を擦っているわけではありません。演奏効果を高めるために、弦を指で弾くピッツィカートという奏法もあります。今回は、そのピッツィカートを紹介いたします。

- 56 連載 教室めぐり  
佐々木瑞枝クラス(北海道・東北地区ピアノ科)

- 58 会員の広場

- 60 Information

- 62 コンサート情報

- 63 懸賞シークワーズパズル「愛に生きる」編

- 64 編集後記



ヴァイオリニストの大谷康子さん

関西地区大会リハーサル風景

甲信地区大会 初歩の生徒たち

64	62	60	48	46	44	40	50	38	37	32	30	14	08	06	
連載	連載	連載	トピックス	連載	新連載	グラビア	鼎談	グラビア	グラビア	連載	連載	特集	先輩 こんにちは	巻頭言	
編集後記	インフォメーション	教室めぐり④⑥	「幻の政吉ヴァイオリンでたどる名古屋の知られざる音楽史」第2回 ヴァイオリンで邦楽曲く明治大正の音楽会	徳川義親侯爵への手紙（上） 苦難の年月を越えて 尾張徳川家事務所 香山里絵	クローズアップ 大谷康子 「心に届く音楽を」	関西地区大会	「ていだん」 小さかった頃の大きな思い出	第80回鈴木鎮一記念館コンサート 東誠三、三浦章宏、野村朋亨 トリオ演奏会	第51回甲信地区大会	鈴木裕子会長「私の半生」連載第6回（最終回）	音楽用語をひもひも ②② <i>giocoso</i> ショコン	「愉快に、おどけて」という意味を持つイタリア語のショコン。 シューマン作曲「楽しい農夫」に使われています。	「家族のチ・カ・ラ」 日頃のお稽古では、生徒本人の毎日の繰り返し練習は、もちろんのこと、さまざまな面で生徒を支える家族の皆さんのサポートも欠かせません。今回は、ヴァイオリン・ピアノ・チェロ・フルート四科の教室への取材を通して、家族のチカラを見つめます。	一滴の血液から、がんを診断 東レ先端融合研究所所長（チエロ科出身）	鈴木鎮一 先生と親のくい違い



佐藤友子さんご家族（ピアノ科） 牧野文音さんご家族（ヴァイオリン科）



中島奏さんご家族（フルート科） 深谷 真さんご家族（チェロ科）



新版「スズキ・メソッド」世界に幼児革命を



「大人のスズキ」を楽しむ人が増加しています！

鈴木裕子会長とカポソカ音楽学院の生徒たち

06

巻頭言

鈴木鎮一

## 新しい言葉「才能」の意義

先輩  
こんにちは

大林修子

NHK交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者



大林修子さん

14

特集

## 70年 才能教育

鈴木鎮一先生がスズキ・メソッドの礎となる松本音楽院を開設されたのが1946年。本年で70年を迎えました。2017年3月までの「70周年記念イヤー」の冒頭を飾ったオープニングセレモニー、座談会、記念写真ハネル展などの紹介とともに、才能教育研究会に深く関わる方々から才能教育の思い出と、含蓄に富んだ提言をいただきました。次世代につながるお話を紹介します。



70周年オープニングセレモニー



70年を振り返った座談会



70周年記念写真ハネル展



大谷利充さん



御味洋子さん



小島正美さん

37

グラビア

写真で見る70年の歩み①その1

松本市美術館で4月に開催した記念写真ハネル展での展示写真を中心に、これまでの歩みを写真で振り返ります。3号にわたって連載します。



第2回夏期学校 (1952年)

40

グラビア

第18回スズキチルドレンピアノコンサート

42

グラビア

カポソカ音楽学院オーケストラ・日本ツアー

44

連載

クロースアップ

小島正美

新版「スズキ・メソッド」世界に幼児革命を

46

連載

徳川義親侯爵への手紙(七) お見舞いに込めた心

尾張徳川家事務所 香山里絵

48

トピックス

「幻の政吉ヴァイオリンでたどる名古屋の知られざる音楽史」第3回

鈴木政吉と鈴木鎮一く親子の絆

50

連載

音楽用語をひもとく

⑳ Presto プレスト

「急いで、早く」という意味を持つイタリア語のプレスト。ワクワクするスピード感に満ちています。

52

トピックス

「大人のスズキ」生涯教育としてのスズキ・メソッド

56

トピックス

スズキ・メソッドOB・OG会第9回コンサート

60

トピックス

0〜3歳児コース(マンシリーズスズキの話題、新設の津田沼教室紹介)

62

連載

教室めぐり④ 長尾陽子クラス(関東地区ピアノ科)

64

連載

インフォメーション

編集後記



生徒たちの整列に必須の小道具も準備万端  
右手と左手の役割分担を理解する練習  
今年新設されたピアノ科の連弾クラス



## 特集

# 「創立70周年記念 第65回夏期学校」

創立70周年記念イヤーの夏期学校は、ピアノ科が7月31日〜8月3日、ヴァイオリン科・チェロ科・フルート科が8月2日〜5日にかけて、松本で開催されました。70周年を記念するコンサートなどスペシャルイベントを挟みながらのプログラムでは、随所に工夫が見られました。夏期学校実行委員長からの挨拶とともに、参加された皆様のいろいろなドラマや声をお届けします。



あがたの森で練習に励む生徒たち

## 巻頭言

鈴木鎮一

# 備—教—育

## 挨拶

みなさまはじめまして  
才能教育研究会五代目会長の早野龍五です。



早野龍五会長

先輩、  
こんにちは

たかきようこ  
**高木洋子**  
ピアニスト



高木洋子さん

## 寄稿

### 研究発表「スズキ・メソードの歴史」

蔵持典与

## グラビア

### 写真で見る70年の歩み②その2

松本市美術館で4月に開催した記念写真展ハネル展での展示写真を中心に、これまでの歩みを写真で振り返ります。3号にわたる連載の2回目です。



カーター大統領と握手をされる鈴木鎮一先生 (1978年)

## グラビア

### 創立70周年記念式典&祝賀会

## グラビア

### 2016全国指導者研究会

## グラビア

### 2016夏期学校

## 連載

### クローズアップ

## 宮田大 「ゼロ弾きのゴージュ」に込められた言葉と音楽の一体感

## インタビュー

### フルート科の宮前文明先生に聞く

## トピックス

### 品川ストリングオーケストラのチエコツァー

## トピックス

### 鈴木政吉ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロコンサート

## 連載

### 音楽用語をひもとく

②4 Appassionato アパッシヨナート

「情熱的に、感情的に」という意味を持つイタリア語のアパッシヨナート。表現力が問われる音楽用語です。

## 連載最終回

### 徳川義親侯爵への手紙(八・終) 正にこれからが本番です 尾張徳川家事務所 香山里絵

## 連載

### 教室めぐり④⑧ 宮原正治・千都クラス(関西地区ヴァイオリン科)

## 連載

### インフォメーション

### 編集後記





春のこどもフェスティバルにて、高橋利夫先生のお話に興味津々の子どもたち  
OB・OG会コンサート後に、出演されるに至る思いを語られた豊田先生  
広島で開催されたピアノ科研究会終了後に、東誠三先生を囲んで

64 62 60 58 54 52 46 44 42 40 38 37 34 32 14 08 06

巻頭言

鈴木鎮一

行動で育てるゝ汝、弾く勿れゝ

先輩、  
こんにちは

鳥養潮

作曲家



鳥養潮さん

特集

## スズキ・メソッドへの 提言

70年の歴史で初となる外部評価委員会を開催しました。各界からお集まりいただきました皆様に、必要な資料をご覧いただきながら、4時間にわたり、自由闊達に現在のスズキ・メソッドの抱える様々な問題点について、意見交換をしていただきました。その抜粋をお届けします。



コの字型に外部評価委員の皆様にお座りいただき、パネルを見ながら意見交換をしました

トピックス

創立70周年記念事業「才能教育会館耐震改修工事」ご寄附のお願い

連載

70年を支えた人物伝④ 本多正明

グラビア

2018年4月4日、グランドコンサートを開催！

グラビア

ブライアン・ルイス先生 in 松本

グラビア

スズキ・メソッド関西スプリングコンサート

グラビア

春休みこどもフェスティバル

連載

クローズアップ

## ピアノ10台コンサート



各地のグルーブレスンやコンサートで子どもたちを魅了したブライアン先生

短期連載

豊田耕兒先生に聞くヨーロッパ時代のお話

②グリュミオーとの幸せな日々

トピックス

「OB・OG会」が豊田耕兒先生と共演

トピックス

ピアノ10台コンサートを知る！

連載

音楽用語をひもひも

②6 Da Capo ダ・カーポ

「曲の頭に戻り、演奏すること」という意味を持つイタリア語のダ・カーポを紹介します。

連載

教室めぐり⑤⑩ 澁谷重良先生（関東地区ヴァイオリン科）

インフォメーション

編集後記



ヴァイオリン科の夏期学校グループレッスン。市民芸術館の舞台が狭く感じられました  
チェロ科初級クラスの夏期学校。キラキラ星変奏曲の基本を学びました  
ピアノ科初級クラスの夏期学校。音をイメージさせるためにリズムや歌の勉強もしました

64 62 60 58 56 54 48 46 42 38 36 35 32

巻頭言

鈴木鎮一

## 眼の前のものが見えぬ人

先輩、  
こんにちは

## 新田 義貴

映像ジャーナリスト



新田義貴さん  
(イラクにて)

## 第1集

# グラランドコンサート、 続報。

2018年4月4日、国技館で開催されるグラランドコンサートのプログラム内容、実行委員長の佐藤満先生（関東地区チェロ科指導者）からのご挨拶や、ゲスト出演されるエル・システマの子どもオーケストラとスズキ・メソッドとの関連について、歴史的事象や現状の姿をお知らせします。



国技館での初めての開催となりますので、実行委員会では、様々な検討が続いています

## 第2集

# 練習を「習慣化」するための 知恵と工夫

よそのご家庭では、この悩ましい問題を、どのように解決しているのでしょうか。夏期学校でのアンケート結果から、解決への糸口を探ります。

新連載

細田和枝先生（東海地区ピアノ科）による

初級者のみなさんへの誌上レッスン①

クローズアップ〜江口有香先生と一緒に

ピアノ科全課程卒業生コンサート

全国指導者研究会

第66回夏期学校

クローズアップ〜リユッティマン先生のグループレッスン



フルート科初級クラスの夏期学校。オーストラリアからの参加もありました

短期連載

豊田耕児先生に聞くヨーロッパ時代のお話（最終回）

③ベルリンでの世界的な音楽家たちとの出会い

70年を支えた人物伝⑤ 望月謙児

トピックス

「音楽の脳科学」に関する共同研究について

連載

## 音楽用語をひもとく

27 Cantabile カンタービレ

歌つように、なめらかに。自然に。表情豊かに。などの意味を持つイタリア語のカンタービレを紹介します。

トピックス

スズキ・メソッド幼児教育研究会が、第4回夏期研修会を開催

インフォメーション

編集後記